

平成30年度

光市まちづくり市民アンケート結果報告書

平成31年3月

光市

- 目 次 -

I アンケート調査の概要

1	調査目的	1
2	調査対象	1
3	調査方法	1
4	調査期間	1
5	配付回収状況	1
6	調査項目	1

II アンケートの結果

1	あなた（回答者）ご自身について	2
	(1) 性別	設問 1
	(2) 年齢	設問 2
	(3) 居住地区	設問 3
	(4) 世帯の状況	設問 4
2	協働のまちづくりについて	3
	(1) 現在のまちづくり活動への参加状況	設問 5
	(2) 参加している活動分野	設問 6
	(3) これからのまちづくり活動への参加意向	設問 7
	(4) 参加したい活動分野	設問 8
	(5) 市民活動に取り組みやすくなるために必要なこと	設問 9
	(6) 地域の自治会やコミュニティ活動への参加状況	設問 10
3	市政への市民参加について	9
	(1) 市政への関心の状況	設問 11
	(2) 市民意見のまちづくりへの反映状況	設問 12
	(3) 市政に意見を言う機会や手段、方法について	設問 13
	(4) 市政情報の入手方法について	設問 14
4	住みよさ・愛着感について	13
	(1) 光市の住みよさ	設問 15
	(2) 「自分のまち」としての愛着感	設問 16
	(3) 今後の居留意向	設問 17
	(4) 光市で暮らしたい理由、暮らしたくない理由	設問 18 設問 19

5	人口減少について.....	17
	(1) 今後も人口減少が続いた場合、将来に向けて気になること	設問 20
	(2) 人口減少に歯止めをかけるために必要なこと	設問 21
6	市政に対する評価と今後への期待について.....	18
	市政に対する満足度・重要度の分析について	設問 22
	●満足度・重要度・関心度の状況	
	●指数分析	
	●満足度・重要度の相関図	
	●ニーズ度の分析	
7	日常生活における意識について.....	32
		設問 23
8	光市のまちづくりについての提言.....	34
		設問 24
◎	臨時アンケート「災害時の避難について」.....	41
	(1) 避難情報の種類	設問ア
	(2) 避難情報に対する行動	設問イ
	(3) 今後の避難行動	設問ウ

(参考) 光市まちづくり市民アンケート 調査票

【 調査票 】	49
---------------	----

I アンケート調査の概要

1 調査目的

平成 29 年 3 月に策定した「第 2 次光市総合計画」（以下「本計画」という。）に掲げた「市民満足指標」及び「成果指標」における市民意識やまちづくりへの参加状況等を把握し、本計画に掲げた施策の検証と改善を図るための基礎資料とします。

また、本報告書では、指標の進捗状況を把握するため、昨年度に実施した前回調査（平成 29 年 10 月実施）及び本計画策定時（平成 28 年 6 月実施）との比較を参考データとして示しています。

2 調査対象

光市に住む 18 歳以上の市民から 2,000 人を抽出（前回調査と同様）

3 調査方法

郵送配付・郵送回収

4 調査期間

平成 30 年 9 月 20 日から平成 30 年 10 月 4 日までの 15 日間

5 配付回収状況

回収率は 51.4%で、前回調査に比べ 0.5 ポイント低下しましたが、策定時と比べ 11.6 ポイント上昇しています。なお、調査期間中の平成 30 年 10 月 3 日に、対象者全員にアンケートへの協力を呼びかけるお知らせハガキを送付しました。

	配付数	有効配付数 A	回収数 B	回収率 B/A
今回調査 (H30)	2,000	1,989	1,023	51.4%
前回調査 (H29)	2,000	1,996	1,036	51.9%
策定時 (H28)	2,000	1,998	795	39.8%

※本報告書において「策定時」とは、平成 28 年 6 月に実施した「光市まちづくり市民アンケート」調査のことを言います。

6 調査項目

- 1 あなた（回答者）ご自身について
- 2 協働のまちづくりについて
- 3 市政への市民参加について
- 4 住みよさ・愛着感について
- 5 人口減少について
- 6 市政に対する評価と今後への期待
- 7 日常生活における意識
- 8 光市のまちづくりについての提言

※ 本集計結果については、端数処理の関係で各項目の割合等は必ずしも合計欄等の数値とは一致していません。

Ⅱ アンケートの結果

1 あなた（回答者）ご自身について

(1) 性別 設問 1

男性が 39.3%、女性が 60.4%の回答となっています。

(2) 年齢 設問 2

回答者のうち、60代以上が 58.5%である一方、30代以下は 14.3%と、高齢者の占める割合が高くなっています。

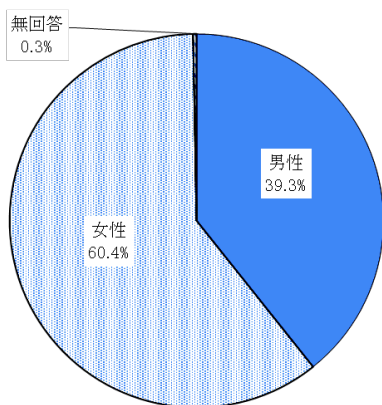
(3) 居住地区 設問 3

市内を4つの地域に分けたときの回答者の割合は、東部地域（岩田、三輪、塩田、東荷、岩田立野地区）13.5%、西部地域（浅江、島田地区）37.7%、南部地域（室積、光井地区）33.0%、北部地域（三井、周防、上島田地区）15.3%となっています。

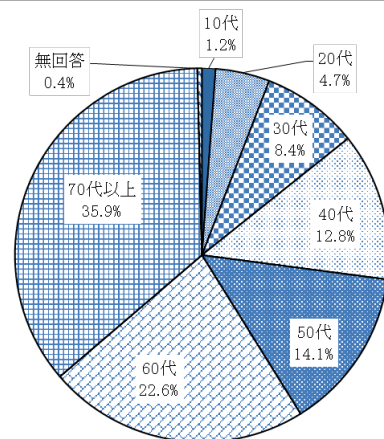
(4) 世帯の状況 設問 4

一人暮らしや夫婦のみの世帯が 47.3%となっています。また、3世代以上の同居世帯は 6.1%となっています。

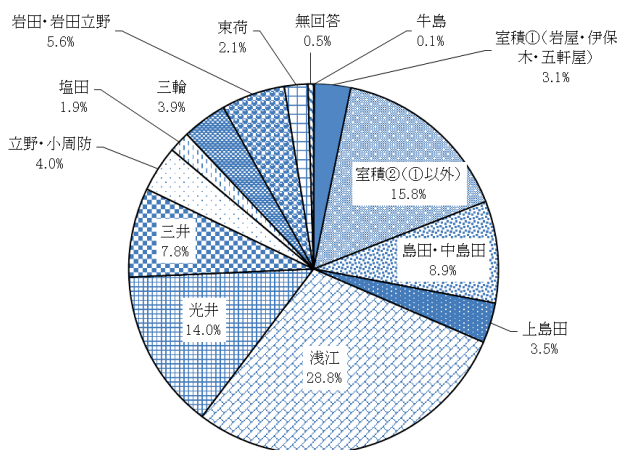
性別



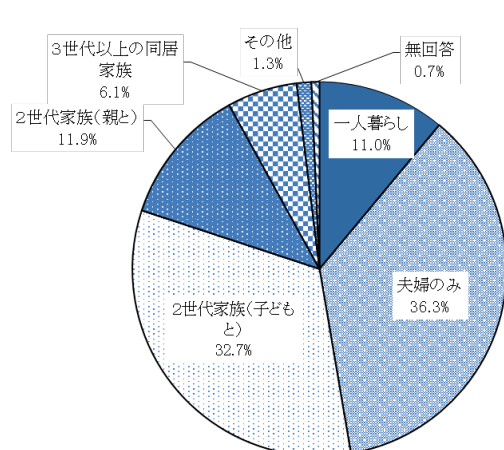
年齢



居住地区



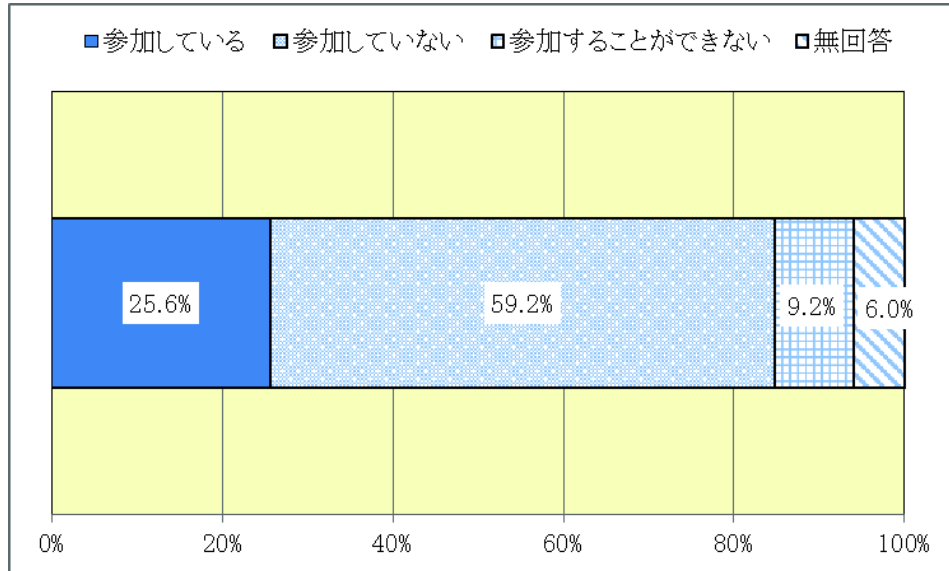
世帯の状況



2 協働のまちづくりについて

(1) 現在のまちづくり活動への参加状況 **設問5**

現在、まちづくり活動に「参加している」と答えた人は、全体の25.6%となっています。



項目	今回		前回	前回との比較	
	回答数	割合(A)	割合(B)	(A)-(B)	増減
参加している	262	25.6%	24.8%	0.8%	△
参加していない	606	59.2%	58.7%	0.5%	△
参加することができない	94	9.2%	8.4%	0.8%	△
無回答	61	6.0%	8.1%	-2.1%	▼
合計	1,023	100.0%	100.0%		

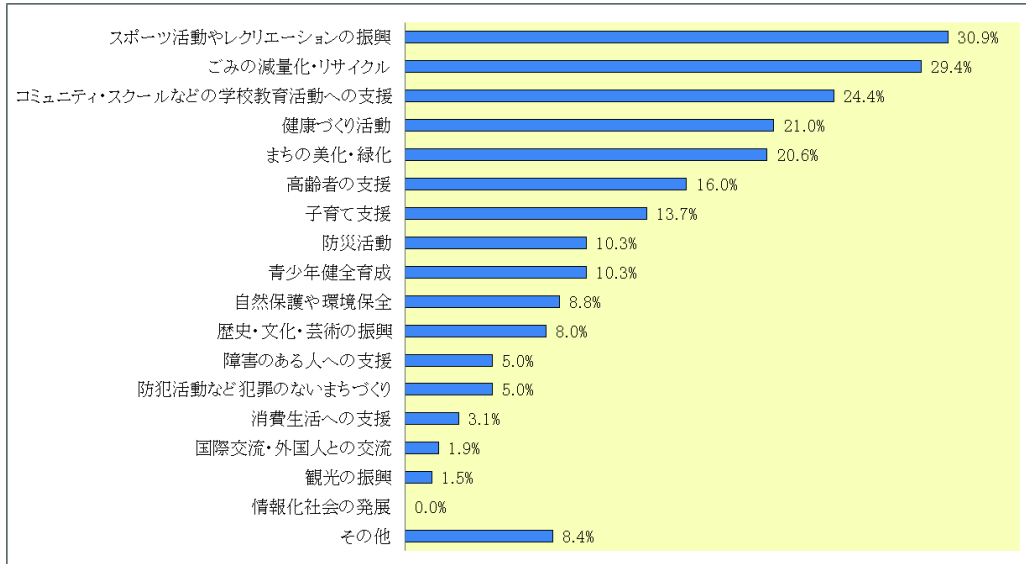
策定時との比較		
割合(C)	(A)-(C)	増減
28.3%	-2.7%	▼
57.9%	1.3%	△
9.9%	-0.7%	▼
3.9%	2.1%	△
100.0%		

《策定時との比較》

策定時の調査と比べると、「参加している」と答えた人の割合が2.7ポイント低下するとともに、「参加していない」と答えた人の割合が1.3ポイント上昇しています。

(2) 参加している活動分野 **設問6** 【※(1)で「参加している」と答えた人のみ回答】

活動に参加している人のうち、「スポーツ活動やレクリエーションの振興 (30.9%)」や「ごみの減量化・リサイクル (29.4%)」、「コミュニティ・スクールなどの学校教育活動への支援 (24.4%)」への参加が多くなっています。



項目	今回		前回	前回との比較		策定時との比較		
	回答数	割合(A)	割合(B)	(A)-(B)	増減	割合(C)	(A)-(C)	増減
スポーツ活動やレクリエーションの振興	81	30.9%	22.9%	8.0%	△	-	-	-
ごみの減量化・リサイクル	77	29.4%	32.0%	-2.6%	▼	38.2%	-8.8%	▼
コミュニティ・スクールなどの学校教育活動への支援	64	24.4%	24.5%	-0.1%	▼	-	-	-
健康づくり活動	55	21.0%	20.2%	0.8%	△	16.8%	4.2%	△
まちの美化・緑化	54	20.6%	20.6%	0.0%	-	32.3%	-11.7%	▼
高齢者の支援	42	16.0%	17.8%	-1.8%	▼	23.6%	-7.6%	▼
子育て支援	36	13.7%	11.1%	2.6%	△	11.4%	2.3%	△
防災活動	27	10.3%	14.6%	-4.3%	▼	21.8%	-11.5%	▼
青少年健全育成	27	10.3%	15.4%	-5.1%	▼	13.2%	-2.9%	▼
自然保護や環境保全	23	8.8%	10.7%	-1.9%	▼	15.9%	-7.1%	▼
歴史・文化・芸術の振興	21	8.0%	10.3%	-2.3%	▼	-	-	-
障害のある人への支援	13	5.0%	5.1%	-0.1%	▼	10.5%	-5.5%	▼
防犯活動など犯罪のないまちづくり	13	5.0%	9.1%	-4.1%	▼	7.7%	-2.7%	▼
消費生活への支援	8	3.1%	2.0%	1.1%	△	1.8%	1.3%	△
国際交流・外国人との交流	5	1.9%	2.0%	-0.1%	▼	0.9%	1.0%	△
観光の振興	4	1.5%	2.8%	-1.3%	▼	-	-	-
情報化社会の発展	0	0.0%	0.8%	-0.8%	▼	-	-	-
その他	22	8.4%	7.5%	0.9%	△	3.6%	4.8%	△

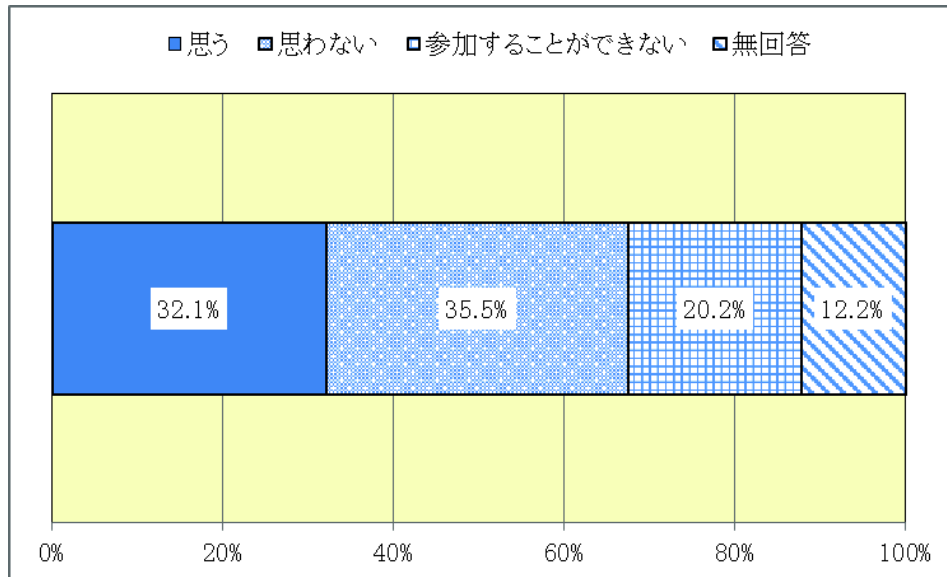
※複数回答（設問5で「参加している」と答えた262人に対する割合）

《策定時との比較》

策定時の調査と比べると、「その他」と策定時にはなかった項目を除く12項目中4項目の割合が上昇していますが、「まちの美化・緑化」と「防災活動」に参加していると答えた人の割合は大きく低下しています。

(3) これからのまちづくり活動への参加意向 **設問7**

これからのまちづくりに「参加したいと思う」と答えた人は、全体の32.1%となっています。



項目	今回		前回	前回との比較	
	回答数	割合(A)	割合(B)	(A)-(B)	増減
思う	328	32.1%	28.7%	3.4%	△
思わない	363	35.5%	36.6%	-1.1%	▼
参加することができない	207	20.2%	20.7%	-0.5%	▼
無回答	125	12.2%	14.1%	-1.9%	▼
合計	1,023	100.0%	100.0%		

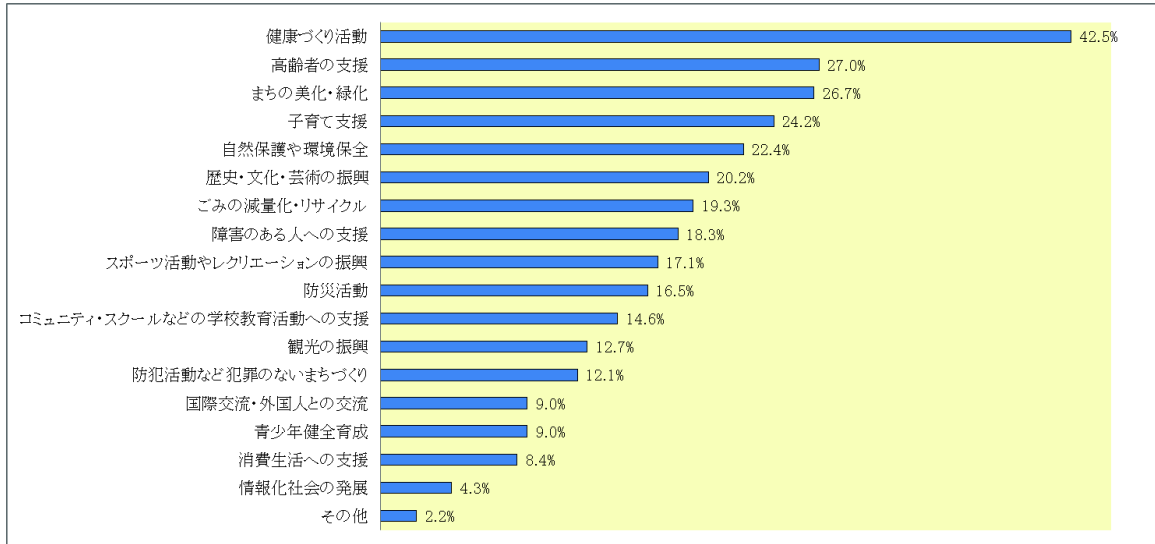
策定時との比較		
割合(C)	(A)-(C)	増減
35.5%	-3.4%	▼
30.9%	4.6%	△
22.5%	-2.3%	▼
11.1%	1.1%	△
100.0%		

《策定時との比較》

策定時の調査と比べると、「参加したいと思う」と答えた人の割合が3.4ポイント低下するとともに、「参加したいと思わない」と答えた人の割合が4.6ポイント上昇しています。また、「参加することができない」と答えた人の割合は2.3ポイント低下しています。

(4) 参加したい活動分野 **設問8** 【※(3)で「参加したいと思う」と答えた人のみ回答】

今後、参加したい活動分野としては、「健康づくり活動 (42.5%)」や「高齢者の支援 (27.0%)」、「まちの美化・緑化 (26.7%)」が多くなっています。



項目	今回		前回	前回との比較		策定時との比較		
	回答数	割合(A)	割合(B)	(A)-(B)	増減	割合(C)	(A)-(C)	増減
健康づくり活動	137	42.5%	42.3%	0.2%	△	35.1%	7.4%	△
高齢者の支援	87	27.0%	21.5%	5.5%	△	31.0%	-4.0%	▼
まちの美化・緑化	86	26.7%	30.7%	-4.0%	▼	33.2%	-6.5%	▼
子育て支援	78	24.2%	22.2%	2.0%	△	25.1%	-0.9%	▼
自然保護や環境保全	72	22.4%	23.9%	-1.5%	▼	29.2%	-6.8%	▼
歴史・文化・芸術の振興	65	20.2%	18.8%	1.4%	△	-	-	-
ごみの減量化・リサイクル	62	19.3%	21.2%	-1.9%	▼	29.9%	-10.6%	▼
障害のある人への支援	59	18.3%	13.7%	4.6%	△	13.7%	4.6%	△
スポーツ活動やレクリエーションの振興	55	17.1%	23.2%	-6.1%	▼	-	-	-
防災活動	53	16.5%	18.4%	-1.9%	▼	28.8%	-12.3%	▼
コミュニティ・スクールなどの学校教育活動への支援	47	14.6%	16.0%	-1.4%	▼	-	-	-
観光の振興	41	12.7%	12.6%	0.1%	△	-	-	-
防犯活動など犯罪のないまちづくり	39	12.1%	14.7%	-2.6%	▼	18.5%	-6.4%	▼
国際交流・外国人との交流	29	9.0%	9.2%	-0.2%	▼	11.1%	-2.1%	▼
青少年健全育成	29	9.0%	7.8%	1.2%	△	9.6%	-0.6%	▼
消費生活への支援	27	8.4%	6.8%	1.6%	△	10.3%	-1.9%	▼
情報化社会の発展	14	4.3%	5.5%	-1.2%	▼	-	-	-
その他	7	2.2%	3.1%	-0.9%	▼	2.6%	-0.4%	▼

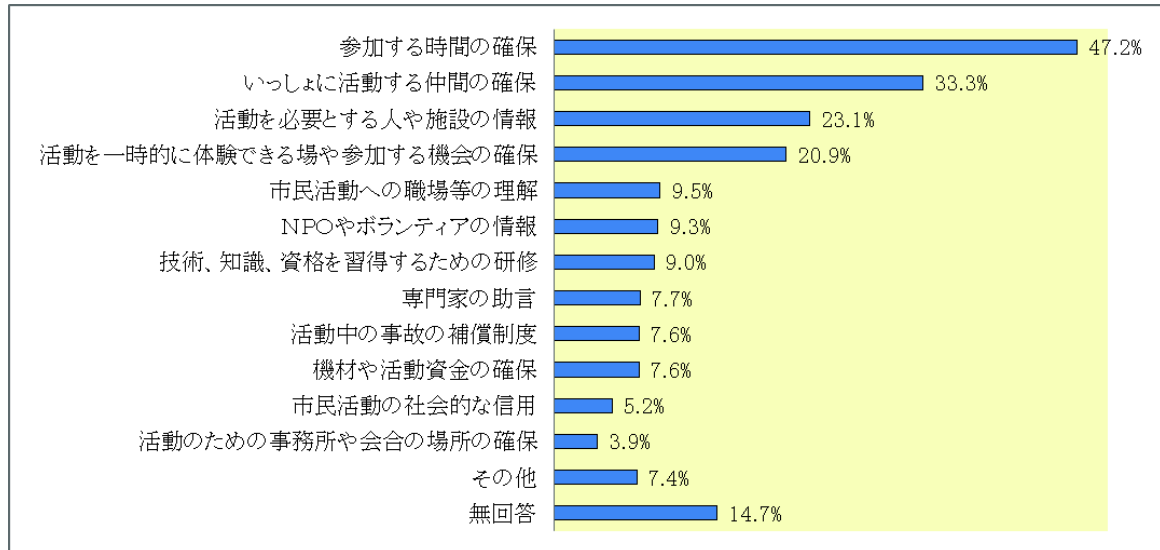
※複数回答（設問7で「思う」と答えた328人から無回答の6人を差し引いた322人に対する割合）

《策定時との比較》

策定時の調査と比べると、「その他」と策定時にはなかった項目を除く12項目中10項目の割合が低下しており、特に「防災活動」と「ごみの減量化・リサイクル」に参加したいと答えた人の割合が大きく低下しています。

(5) 市民活動に取り組みやすくなるために必要なこと **設問9**

市民活動に取り組みやすくなるため、「参加する時間の確保 (47.2%)」、「いっしょに活動する仲間の確保 (33.3%)」、「活動を必要とする人や施設の情報 (23.1%)」、「活動を一時的に体験できる場や参加する機会の確保 (20.9%)」などが必要とされています。



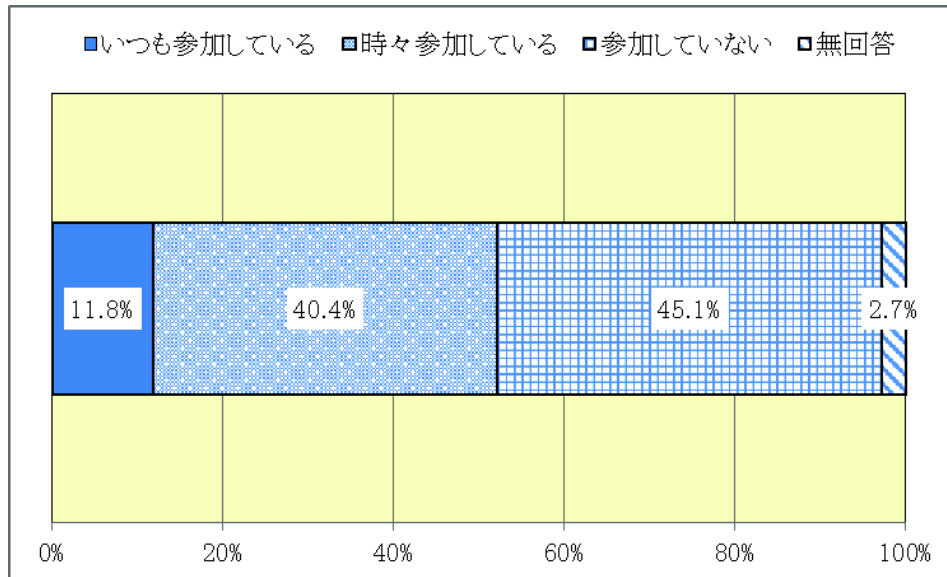
項目	今回		前回	前回との比較		策定時との比較		
	回答数	割合(A)	割合(B)	(A)-(B)	増減	割合(C)	(A)-(C)	増減
参加する時間の確保	483	47.2%	48.2%	-1.0%	▼	45.2%	2.0%	△
いっしょに活動する仲間の確保	341	33.3%	35.6%	-2.3%	▼	37.4%	-4.1%	▼
活動を必要とする人や施設の情報	236	23.1%	22.9%	0.2%	△	21.5%	1.6%	△
活動を一時的に体験できる場や参加する機会の確保	214	20.9%	23.5%	-2.6%	▼	21.1%	-0.2%	▼
市民活動への職場等の理解	97	9.5%	8.4%	1.1%	△	6.8%	2.7%	△
NPOやボランティアの情報	95	9.3%	9.4%	-0.1%	▼	13.6%	-4.3%	▼
技術、知識、資格を習得するための研修	92	9.0%	8.9%	0.1%	△	7.9%	1.1%	△
専門家の助言	79	7.7%	5.1%	2.6%	△	8.3%	-0.6%	▼
活動中の事故の補償制度	78	7.6%	6.8%	0.8%	△	7.8%	-0.2%	▼
機材や活動資金の確保	78	7.6%	6.5%	1.1%	△	6.3%	1.3%	△
市民活動の社会的な信用	53	5.2%	5.4%	-0.2%	▼	6.8%	-1.6%	▼
活動のための事務所や会合の場所の確保	40	3.9%	3.3%	0.6%	△	4.2%	-0.3%	▼
その他	76	7.4%	6.8%	0.6%	△	2.4%	5.0%	△
無回答	150	14.7%	13.7%	1.0%	△	17.7%	-3.0%	▼

《策定時との比較》

策定時の調査と比べると、「その他」と「無回答」を除く12項目中、上昇した項目が5項目、低下した項目が7項目となっています。

(6) 地域の自治会やコミュニティ活動への参加状況 **設問 10**

自治会やコミュニティ活動への参加は、「参加している（いつも参加している+時々参加している）」と答えた人は、全体の52.2%となっています。



項目	今回		前回	前回との比較	
	回答数	割合(A)	割合(B)	(A)-(B)	増減
いつも参加している	121	11.8%	12.4%	-0.6%	▼
時々参加している	413	40.4%	37.9%	2.5%	△
参加していない	461	45.1%	48.1%	-3.0%	▼
無回答	28	2.7%	1.6%	1.1%	△
合計	1,023	100.0%	100.0%		

策定時との比較		
割合(C)	(A)-(C)	増減
16.2%	-4.4%	▼
36.1%	4.3%	△
45.5%	-0.4%	▼
2.1%	0.6%	△
100.0%		

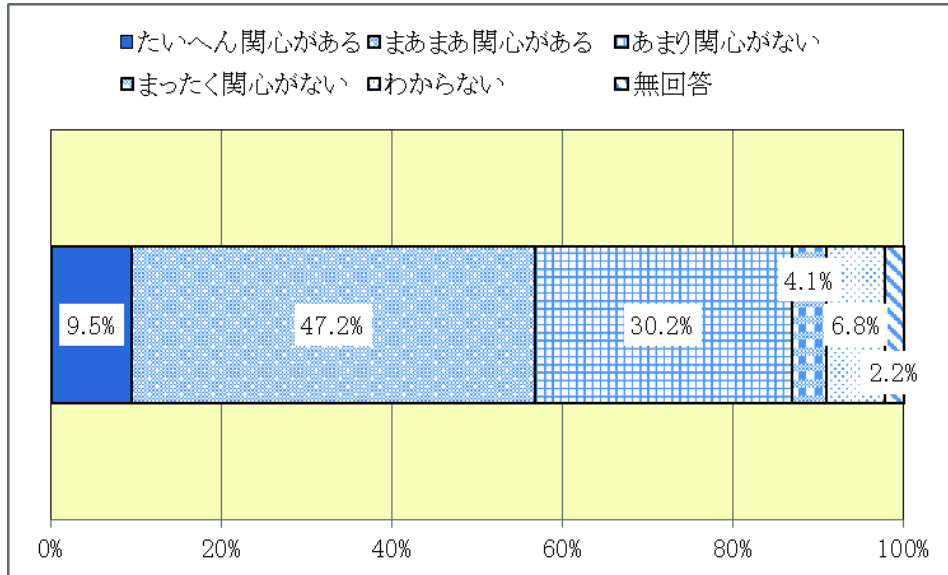
《策定時との比較》

策定時の調査と比べると、「参加している（いつも参加している+時々参加している）」と答えた人の割合が0.1ポイント低下する一方、「参加していない」と答えた人の割合が0.4ポイント低下しています。

3 市政への市民参加について

(1) 市政への関心の状況 **設問 11**

市政への関心について、「関心がある（たいへん関心がある+まあまあ関心がある）」と回答した人は全体の 56.7%となっています。



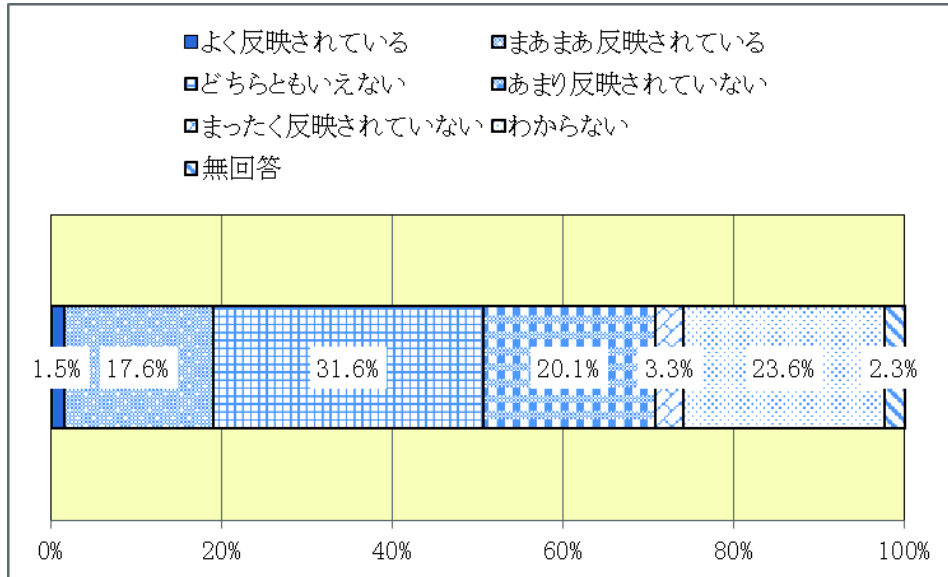
項目	今回		前回	前回との比較		策定時との比較		
	回答数	割合(A)	割合(B)	(A)-(B)	増減	割合(C)	(A)-(C)	増減
たいへん関心がある	97	9.5%	8.8%	0.7%	△	9.9%	-0.4%	▼
まあまあ関心がある	483	47.2%	53.8%	-6.6%	▼	49.4%	-2.2%	▼
あまり関心がない	309	30.2%	26.5%	3.7%	△	27.7%	2.5%	△
まったく関心がない	42	4.1%	3.4%	0.7%	△	3.9%	0.2%	△
わからない	70	6.8%	6.1%	0.7%	△	7.2%	-0.4%	▼
無回答	22	2.2%	1.4%	0.8%	△	1.9%	0.3%	△
合計	1,023	100.0%	100.0%			100.0%		

《策定時との比較》

策定時の調査と比べると、「関心がある（たいへん関心がある+まあまあ関心がある）」と答えた人の割合が 2.6 ポイント低下するとともに、「関心がない（まったく関心がない+あまり関心がない）」と答えた人の割合が 2.7 ポイント上昇しています。

(2) 市民意見のまちづくりへの反映状況 **設問 12**

市民意見のまちづくりへの反映は、「反映されている（よく反映されている+まあまあ反映されている）」と答えた人が 19.1%、「反映されていない（まったく反映されていない+あまり反映されていない）」と答えた人が 23.4%となっています。また、「どちらともいえない」、「わからない」と答えた人が合わせて 55.2%となっています。



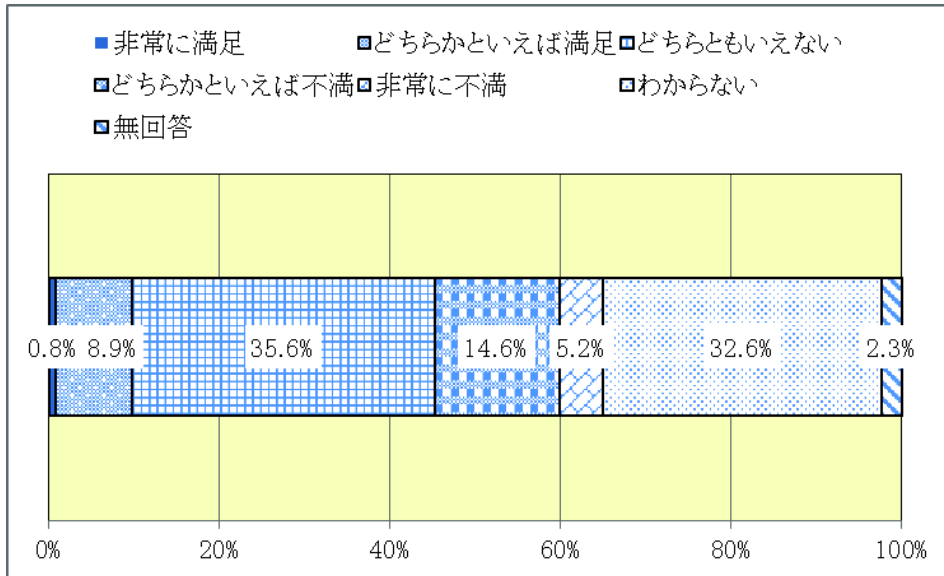
項目	今回		前回	前回との比較		策定時との比較		
	回答数	割合(A)	割合(B)	(A)-(B)	増減	割合(C)	(A)-(C)	増減
よく反映されている	15	1.5%	1.8%	-0.3%	▼	1.6%	-0.1%	▼
まあまあ反映されている	180	17.6%	19.5%	-1.9%	▼	21.4%	-3.8%	▼
どちらともいえない	323	31.6%	32.1%	-0.5%	▼	29.8%	1.8%	△
あまり反映されていない	206	20.1%	18.0%	2.1%	△	17.0%	3.1%	△
まったく反映されていない	34	3.3%	3.9%	-0.6%	▼	3.3%	0.0%	-
わからない	241	23.6%	23.5%	0.1%	△	25.0%	-1.4%	▼
無回答	24	2.3%	1.3%	1.0%	△	1.9%	0.4%	△
合計	1,023	100.0%	100.0%			100.0%		

《策定時との比較》

策定時の調査と比べると、「反映されている（よく反映されている+まあまあ反映されている）」と答えた人の割合が 3.9 ポイント低下するとともに、「反映されていない（まったく反映されていない+あまり反映されていない）」と答えた人の割合が 3.1 ポイント上昇しています。

(3) 市政に意見を言う機会や手段、方法について **設問 13**

市政に意見を言う機会や手段等については、「満足（非常に満足+どちらかといえば満足）」と答えた人が 9.7%、「不満（非常に不満+どちらかといえば不満）」と答えた人が 19.8%となっています。また、「どちらともいえない」、「わからない」と答えた人が合わせて 68.2%となっています。



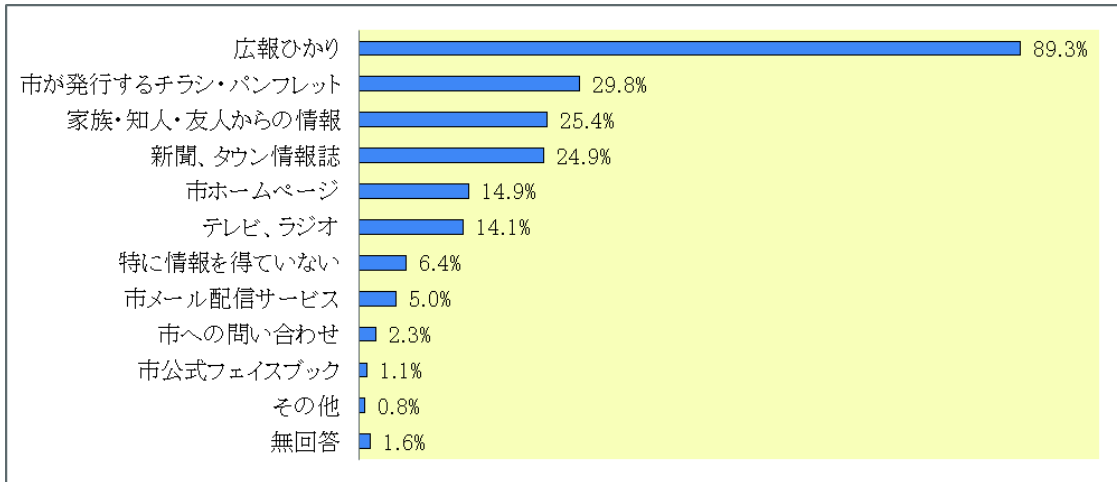
項目	今回		前回	前回との比較		策定時との比較		
	回答数	割合(A)	割合(B)	(A)-(B)	増減	割合(C)	(A)-(C)	増減
非常に満足	8	0.8%	1.0%	-0.2%	▼	0.8%	0.0%	-
どちらかといえば満足	91	8.9%	11.6%	-2.7%	▼	10.1%	-1.2%	▼
どちらともいえない	364	35.6%	35.7%	-0.1%	▼	38.0%	-2.4%	▼
どちらかといえば不満	149	14.6%	17.3%	-2.7%	▼	13.1%	1.5%	△
非常に不満	53	5.2%	3.6%	1.5%	△	4.5%	0.7%	△
わからない	334	32.6%	29.0%	3.7%	△	31.3%	1.3%	△
無回答	24	2.3%	1.8%	0.5%	△	2.3%	0.0%	-
合計	1,023	100.0%	100.0%			100.0%		

《策定時との比較》

策定時の調査と比べると、「満足（非常に満足+どちらかといえば満足）」と答えた人の割合が 1.2 ポイント低下するとともに、「不満（非常に不満+どちらかといえば不満）」と答えた人の割合が 2.2 ポイント上昇しています。

(4) 市政情報の入手方法について **設問 14**

市政情報やお知らせなどを入手する方法については、「広報ひかり（89.3%）」が最も多くなっています。

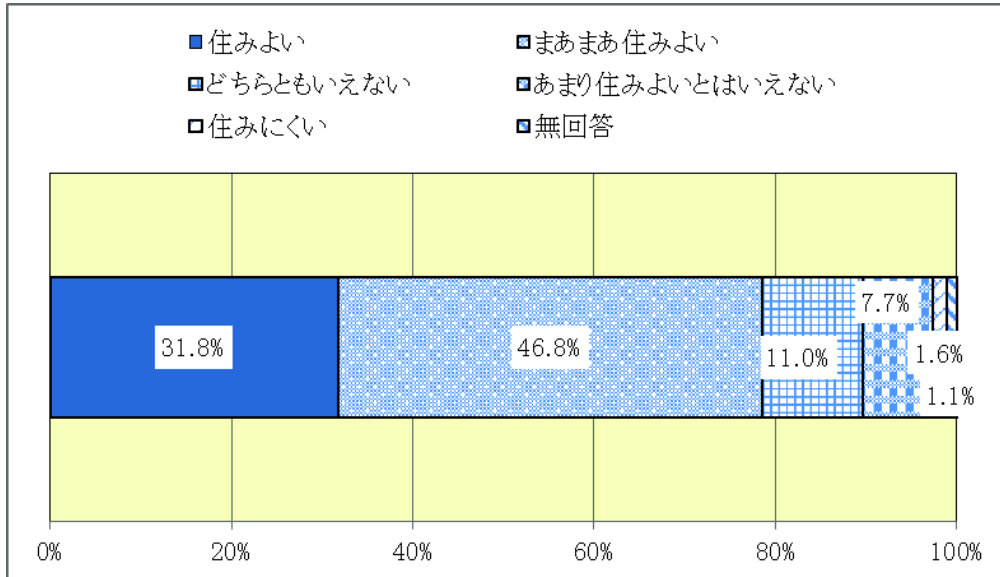


※複数回答（回答者 1,023 人に対する割合）

4 住みよさ・愛着感について

(1) 光市の住みよさ 設問 15

光市の住みよさについて、「住みよい(住みよい+まあまあ住みよい)」と答えた人が78.6%となっています。



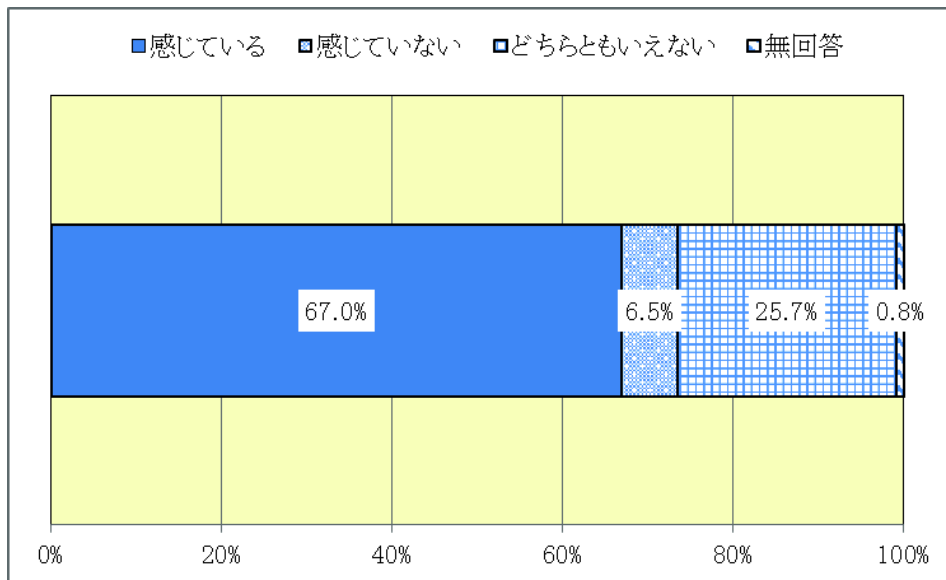
項目	今回		前回	前回との比較		策定時との比較		
	回答数	割合(A)		割合(B)	(A)-(B)	増減	割合(C)	(A)-(C)
住みよい	325	31.8%	31.9%	-0.1%	▼	36.5%	-4.7%	▼
まあまあ住みよい	479	46.8%	48.6%	-1.8%	▼	44.9%	1.9%	△
どちらともいえない	113	11.0%	8.8%	2.2%	△	8.8%	2.2%	△
あまり住みよいとはいえない	79	7.7%	7.9%	-0.2%	▼	6.7%	1.0%	△
住みにくい	16	1.6%	2.1%	-0.5%	▼	1.9%	-0.3%	▼
無回答	11	1.1%	0.8%	0.3%	△	1.3%	-0.2%	▼
合計	1,023	100.0%	100.0%			100.0%		

《策定時との比較》

策定時の調査と比べると、「住みよい(住みよい+まあまあ住みよい)」と答えた人の割合が2.8ポイント低下するとともに、「住みにくい(住みにくい+あまり住みよいとはいえない)」と答えた人の割合が0.7ポイント上昇しています。

(2) 「自分のまち」としての愛着感 **設問 16**

光市に愛着を感じていると答えた人は 67.0%となっています。



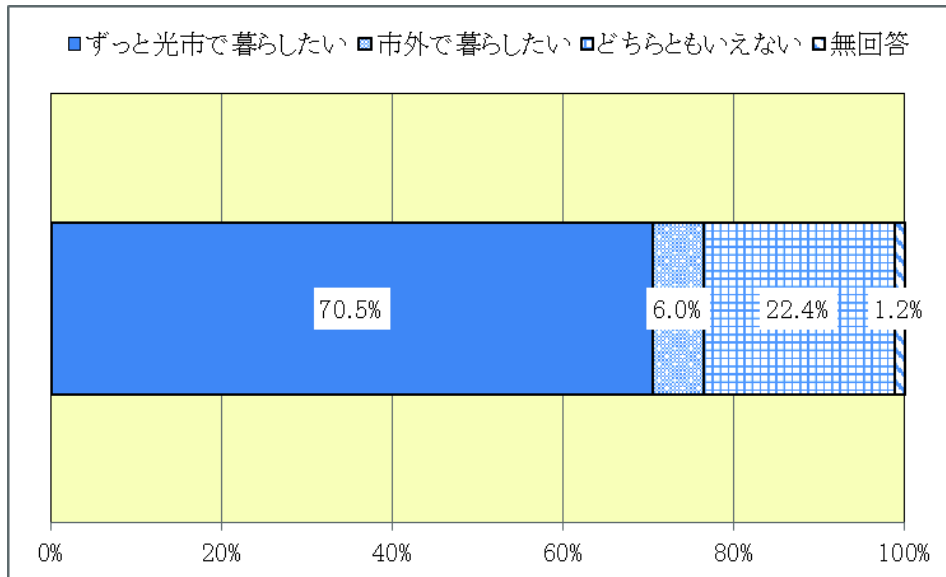
項目	今回		前回	前回との比較		策定時との比較		
	回答数	割合(A)	割合(B)	(A)-(B)	増減	割合(C)	(A)-(C)	増減
感じている	685	67.0%	68.1%	-1.1%	▼	70.1%	-3.1%	▼
感じていない	67	6.5%	6.9%	-0.4%	▼	5.5%	1.0%	△
どちらともいえない	263	25.7%	24.1%	1.6%	△	23.3%	2.4%	△
無回答	8	0.8%	1.0%	-0.2%	▼	1.1%	-0.3%	▼
合計	1,023	100.0%	100.0%			100.0%		

《策定時との比較》

策定時の調査と比べると、「愛着を感じている」と答えた人の割合が 3.1 ポイント低下するとともに、「愛着を感じていない」と答えた人の割合が 1.0 ポイント上昇しています。

(3) 今後の居留意向 **設問 17**

今後の居留意向については、「ずっと光市で暮らしたい」と答えた人は70.5%となっています。



項目	今回		前回	前回との比較	
	回答数	割合(A)	割合(B)	(A)-(B)	増減
ずっと光市で暮らしたい	721	70.5%	72.0%	-1.5%	▼
市外で暮らしたい	61	6.0%	6.5%	-0.5%	▼
どちらともいえない	229	22.4%	20.3%	2.1%	△
無回答	12	1.2%	1.3%	-0.1%	▼
合計	1,023	100.0%	100.0%		

策定時との比較		
割合(C)	(A)-(C)	増減
76.0%	-5.5%	▼
4.5%	1.5%	△
18.0%	4.4%	△
1.5%	-0.3%	▼
100.0%		

《策定時との比較》

策定時の調査と比べると、「ずっと光市で暮らしたい」と答えた人の割合が5.5ポイント低下するとともに、「市外で暮らしたい」と答えた人の割合が1.5ポイント上昇しています。

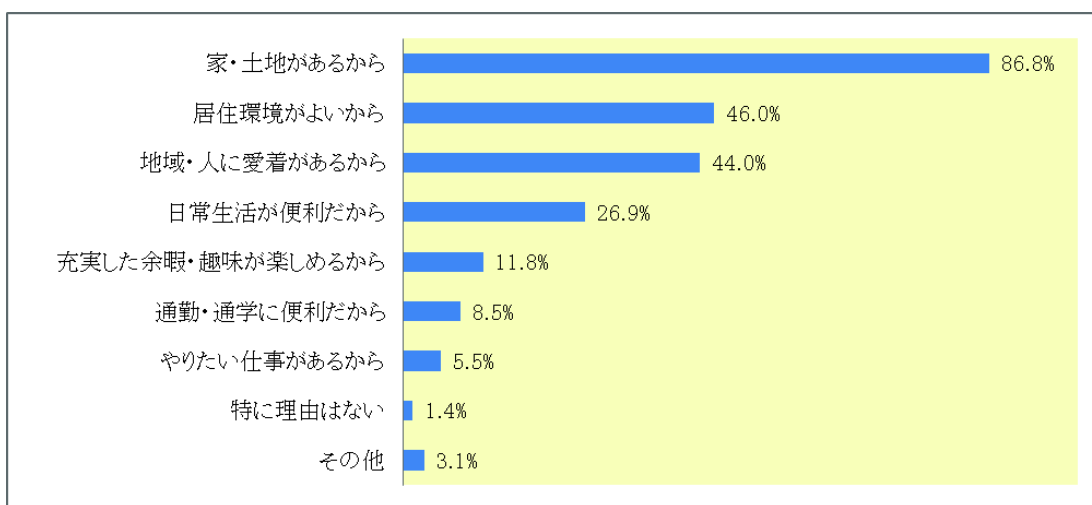
(4) 光市で暮らしたい理由、暮らしたくない理由 **設問 18** **設問 19**

【※(3)でそれぞれ、「ずっと光市で暮らしたい」又は「市外で暮らしたい」と答えた人のみ回答】

ずっと光市で暮らしたい人の理由として、「家・土地があるから(86.8%)」、「居住環境がよいから(46.0%)」、「地域・人に愛着があるから(44.0%)」と答えた人が多くなっています。

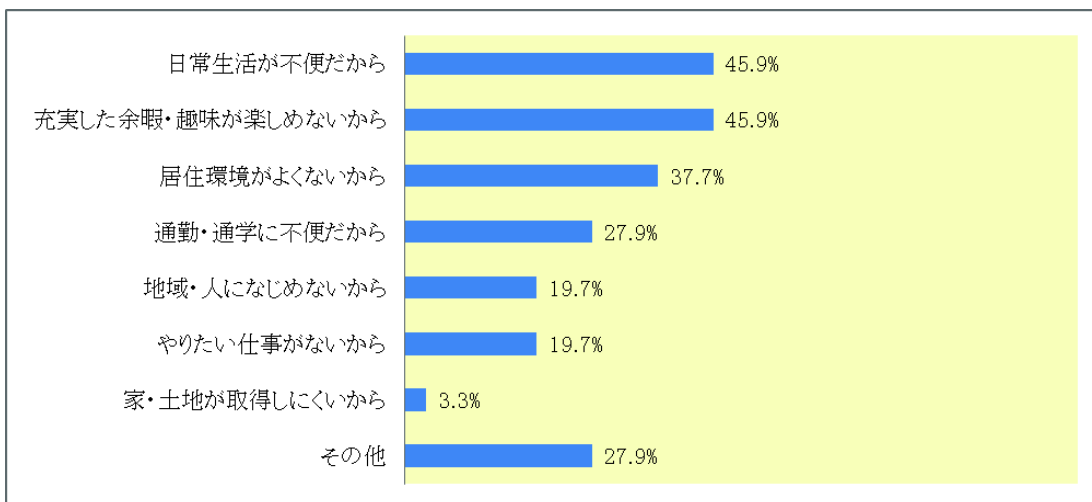
一方、市外で暮らしたい人の理由として、「日常生活が不便だから(45.9%)」、「充実した余暇・趣味が楽しめないから(45.9%)」、「居住環境がよくないから(37.7%)」と答えた人が多くなっています。

光市で暮らしたい理由



※複数回答(設問 17で「ずっと光市で暮らしたい」と答えた 721 人に対する割合)

市外で暮らしたい理由

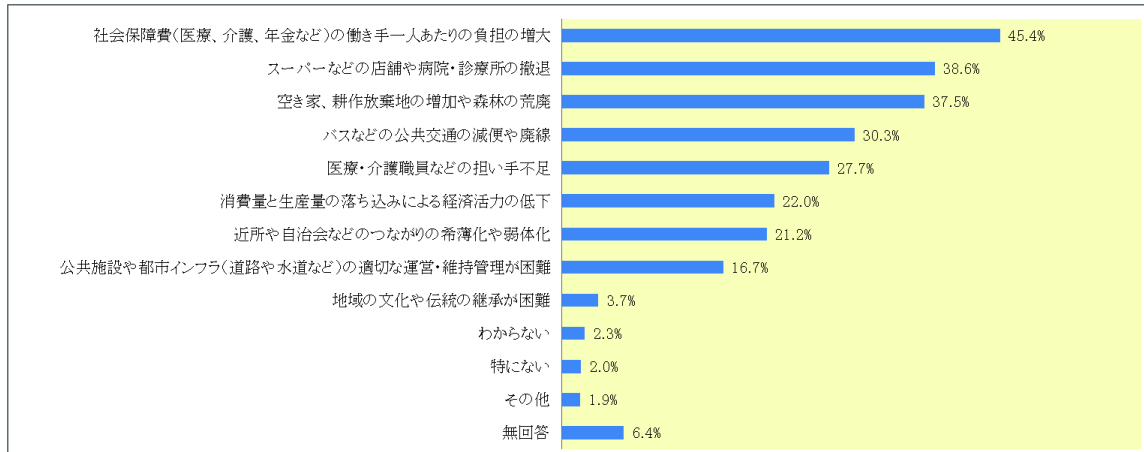


※複数回答(設問 17で「市外で暮らしたい」と答えた 61 人に対する割合)

5 人口減少について

(1) 今後も人口減少が続いた場合、将来に向けて気になること **設問 20**

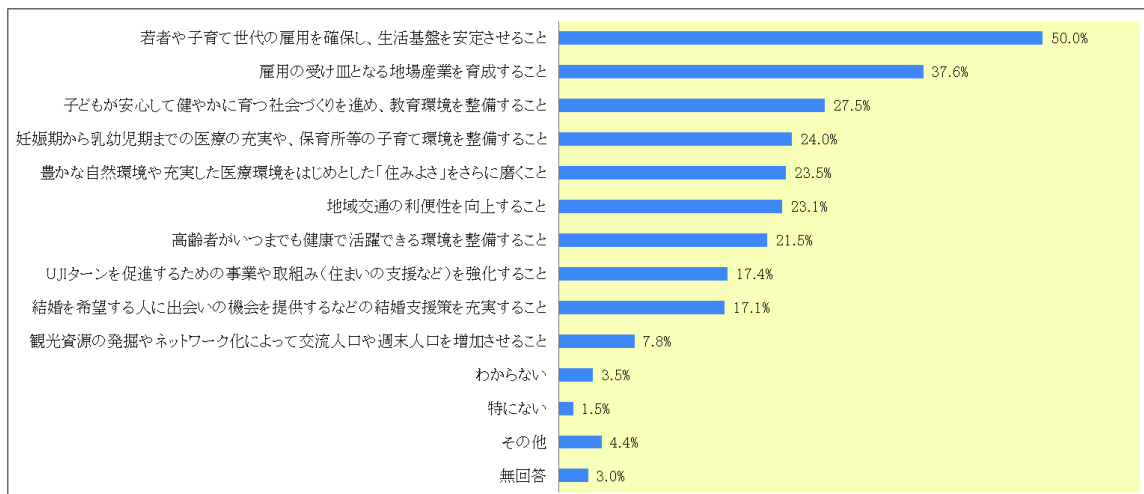
気になることとして、「社会保障費（医療、介護、年金など）の働き手一人あたりの負担の増大（45.4%）」、「スーパーなどの店舗や病院・診療所の撤退（38.6%）」、「空き家、耕作放棄地の増加や森林の荒廃（37.5%）」などが多くなっています。



※複数回答

(2) 人口減少に歯止めをかけるために必要なこと **設問 21**

必要なこととして、「若者や子育て世代の雇用を確保し、生活基盤を安定させること（50.0%）」、「雇用の受け皿となる地場産業を育成すること（37.6%）」、「子どもが安心して健やかに育つ社会づくりを進め、教育環境を整備すること（27.5%）」などが多くなっています。



※複数回答

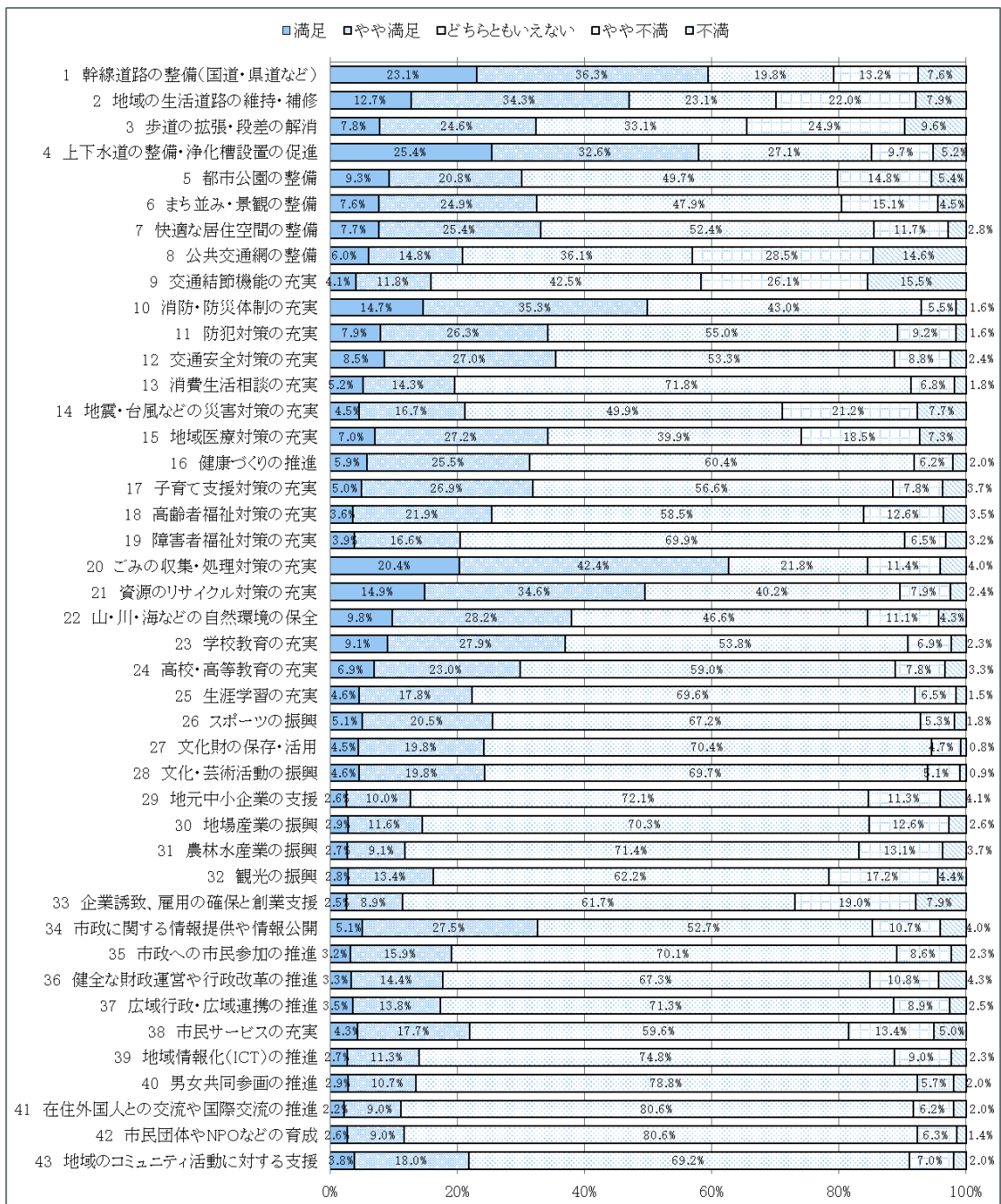
6 市政に対する評価と今後への期待について

市政に対する満足度・重要度の分析について **設問22**

【満足度の状況】

満足度（満足+やや満足）に関しては、「20 ごみの収集・処理対策の充実（62.8%）」や「1 幹線道路の整備（59.4%）」、「4 上下水道の整備・浄化槽設置の促進（58.0%）」などが高くなっています。

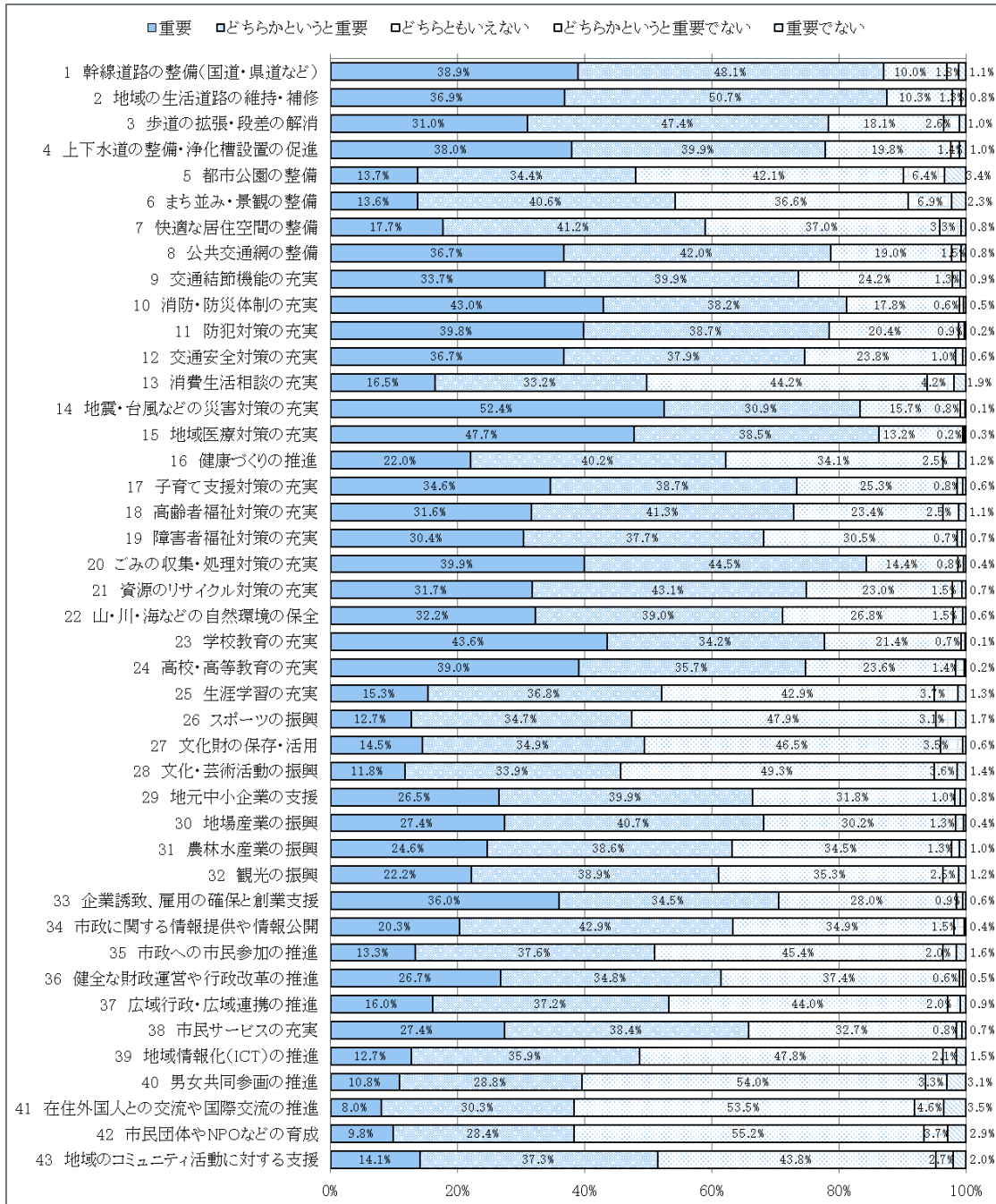
一方、不満度（不満+やや不満）は、「8 公共交通網の整備（43.1%）」や「9 交通結節機能の充実（41.6%）」、「3 歩道の拡幅・段差の解消（34.5%）」などが高くなっています。



※「無回答」を除いた割合

【重要度の状況】

重要度（重要+どちらかという重要）に関しては、「2 地域の生活道路の維持・補修(87.6%)」や「1 幹線道路の整備（87.0%)」、「15 地域医療対策の充実（86.2%)」などが、高くなっています。



※「わからない」、「無回答」を除いた割合

【関心度の状況】

「40 男女共同参画の推進」、「41 在住外国人との交流や国際交流の推進」、「42 市民団体やNPOなどの育成」については、満足度・重要度ともに「どちらともいえない」と答えた人が過半数を占めています。

【満足度（満足）の状況：前回、策定時との比較】

項目	今回	前回	前回との比較		策定時との比較		
	割合(A)	割合(B)	(A)-(B)	増減	割合(C)	(A)-(C)	増減
1 幹線道路の整備（国道・県道など）	59.4%	68.8%	-9.4%	▼	64.5%	-5.1%	▼
2 地域の生活道路の維持・補修	47.0%	53.8%	-6.8%	▼	48.8%	-1.8%	▼
3 歩道の拡幅・段差の解消	32.4%	33.4%	-1.0%	▼	32.3%	0.1%	△
4 上下水道の整備・浄化槽設置の促進	58.0%	57.9%	0.1%	△	62.9%	-4.9%	▼
5 都市公園の整備	30.1%	29.8%	0.3%	△	34.0%	-3.9%	▼
6 まち並み・景観の整備	32.5%	36.2%	-3.7%	▼	36.6%	-4.1%	▼
7 快適な居住空間の整備	33.1%	38.1%	-5.0%	▼	38.3%	-5.2%	▼
8 公共交通網の整備	20.8%	22.0%	-1.2%	▼	18.2%	2.6%	△
9 交通結節機能の充実	15.9%	16.7%	-0.8%	▼	15.5%	0.4%	△
10 消防・防災体制の充実	50.0%	54.0%	-4.0%	▼	52.4%	-2.4%	▼
11 防犯対策の充実	34.2%	36.7%	-2.5%	▼	36.1%	-1.9%	▼
12 交通安全対策の充実	35.5%	39.2%	-3.7%	▼	38.2%	-2.7%	▼
13 消費生活相談の充実	19.5%	18.7%	0.8%	△	18.9%	0.6%	△
14 地震・台風などの災害対策の充実	21.2%	24.8%	-3.6%	▼	23.6%	-2.4%	▼
15 地域医療対策の充実	34.2%	37.8%	-3.6%	▼	32.6%	1.6%	△
16 健康づくりの推進	31.4%	35.0%	-3.6%	▼	35.4%	-4.0%	▼
17 子育て支援対策の充実	31.9%	30.4%	1.5%	△	28.8%	3.1%	△
18 高齢者福祉対策の充実	25.5%	29.2%	-3.7%	▼	26.7%	-1.2%	▼
19 障害者福祉対策の充実	20.5%	23.8%	-3.3%	▼	20.1%	0.4%	△
20 ごみの収集・処理対策の充実	62.8%	63.3%	-0.5%	▼	65.3%	-2.5%	▼
21 資源のリサイクル対策の充実	49.5%	53.6%	-4.1%	▼	52.1%	-2.6%	▼
22 山・川・海などの自然環境の保全	38.0%	41.1%	-3.1%	▼	45.2%	-7.2%	▼
23 学校教育の充実	37.0%	42.0%	-5.0%	▼	36.7%	0.3%	△
24 高校・高等教育の充実	29.9%	33.9%	-4.0%	▼	32.1%	-2.2%	▼
25 生涯学習の充実	22.4%	24.4%	-2.0%	▼	24.8%	-2.4%	▼
26 スポーツの振興	25.6%	29.7%	-4.1%	▼	26.0%	-0.4%	▼
27 文化財の保存・活用	24.3%	26.5%	-2.2%	▼	26.6%	-2.3%	▼
28 文化・芸術活動の振興	24.4%	24.4%	0.0%	-	23.6%	0.8%	△
29 地元中小企業の支援	12.6%	12.3%	0.3%	△	12.2%	0.4%	△
30 地場産業の振興	14.5%	13.9%	0.6%	△	13.9%	0.6%	△
31 農林水産業の振興	11.8%	11.9%	-0.1%	▼	13.9%	-2.1%	▼
32 観光の振興	16.2%	15.8%	0.4%	△	17.2%	-1.0%	▼
33 企業誘致、雇用の確保と創業支援	11.4%	12.1%	-0.7%	▼	12.2%	-0.8%	▼
34 市政に関する情報提供や情報公開	32.6%	29.0%	3.6%	△	28.7%	3.9%	△
35 市政への市民参加の推進	19.1%	19.8%	-0.7%	▼	21.2%	-2.1%	▼
36 健全な財政運営や行政改革の推進	17.7%	17.3%	0.4%	△	17.6%	0.1%	△
37 広域行政・広域連携の推進	17.3%	15.1%	2.2%	△	16.0%	1.3%	△
38 市民サービスの充実	22.0%	24.1%	-2.1%	▼	23.4%	-1.4%	▼
39 地域情報化（ICT）の推進	14.0%	13.5%	0.5%	△	14.5%	-0.5%	▼
40 男女共同参画の推進	13.6%	12.9%	0.7%	△	12.3%	1.3%	△
41 在住外国人との交流や国際交流の推進	11.2%	10.1%	1.1%	△	9.7%	1.5%	△
42 市民団体やNPOなどの育成	11.6%	10.4%	1.2%	△	10.1%	1.5%	△
43 地域のコミュニティ活動に対する支援	21.8%	22.7%	-0.9%	▼	21.1%	0.7%	△

【満足度（不満）の状況：前回、策定時との比較】

項目	今回	前回	前回との比較		策定時との比較		
	割合(A)	割合(B)	(A)-(B)	増減	割合(C)	(A)-(C)	増減
1 幹線道路の整備（国道・県道など）	20.8%	14.2%	6.6%	△	17.2%	3.6%	△
2 地域の生活道路の維持・補修	29.9%	23.8%	6.1%	△	25.6%	4.3%	△
3 歩道の拡幅・段差の解消	34.5%	32.4%	2.1%	△	34.5%	0.0%	-
4 上下水道の整備・浄化槽設置の促進	14.9%	15.0%	-0.1%	▼	14.2%	0.7%	△
5 都市公園の整備	20.2%	19.7%	0.5%	△	21.4%	-1.2%	▼
6 まち並み・景観の整備	19.6%	15.8%	3.8%	△	16.4%	3.2%	△
7 快適な居住空間の整備	14.5%	11.6%	2.9%	△	14.7%	-0.2%	▼
8 公共交通網の整備	43.1%	40.7%	2.4%	△	49.6%	-6.5%	▼
9 交通結節機能の充実	41.6%	38.4%	3.2%	△	44.5%	-2.9%	▼
10 消防・防災体制の充実	7.1%	5.2%	1.9%	△	5.3%	1.8%	△
11 防犯対策の充実	10.8%	9.3%	1.5%	△	9.6%	1.2%	△
12 交通安全対策の充実	11.2%	9.6%	1.6%	△	11.5%	-0.3%	▼
13 消費生活相談の充実	8.6%	6.1%	2.5%	△	6.1%	2.5%	△
14 地震・台風などの災害対策の充実	28.9%	16.5%	12.4%	△	16.4%	12.5%	△
15 地域医療対策の充実	25.8%	24.4%	1.4%	△	28.1%	-2.3%	▼
16 健康づくりの推進	8.2%	7.7%	0.5%	△	9.2%	-1.0%	▼
17 子育て支援対策の充実	11.5%	11.2%	0.3%	△	9.9%	1.6%	△
18 高齢者福祉対策の充実	16.1%	14.6%	1.5%	△	16.9%	-0.8%	▼
19 障害者福祉対策の充実	9.7%	11.0%	-1.3%	▼	12.7%	-3.0%	▼
20 ごみの収集・処理対策の充実	15.4%	15.4%	0.0%	-	12.9%	2.5%	△
21 資源のリサイクル対策の充実	10.3%	10.0%	0.3%	△	8.7%	1.6%	△
22 山・川・海などの自然環境の保全	15.4%	11.9%	3.5%	△	10.1%	5.3%	△
23 学校教育の充実	9.2%	7.4%	1.8%	△	8.2%	1.0%	△
24 高校・高等教育の充実	11.1%	8.4%	2.7%	△	9.2%	1.9%	△
25 生涯学習の充実	8.0%	6.3%	1.7%	△	7.6%	0.4%	△
26 スポーツの振興	7.1%	5.9%	1.2%	△	7.6%	-0.5%	▼
27 文化財の保存・活用	5.5%	5.2%	0.3%	△	5.7%	-0.2%	▼
28 文化・芸術活動の振興	6.0%	5.6%	0.4%	△	6.5%	-0.5%	▼
29 地元中小企業の支援	15.4%	15.6%	-0.2%	▼	15.7%	-0.3%	▼
30 地場産業の振興	15.2%	15.5%	-0.3%	▼	15.0%	0.2%	△
31 農林水産業の振興	16.8%	15.7%	1.1%	△	15.0%	1.8%	△
32 観光の振興	21.6%	21.5%	0.1%	△	21.0%	0.6%	△
33 企業誘致、雇用の確保と創業支援	26.9%	28.5%	-1.6%	▼	28.9%	-2.0%	▼
34 市政に関する情報提供や情報公開	14.7%	13.4%	1.3%	△	16.5%	-1.8%	▼
35 市政への市民参加の推進	10.9%	12.3%	-1.4%	▼	11.8%	-0.9%	▼
36 健全な財政運営や行政改革の推進	15.1%	13.1%	2.0%	△	15.2%	-0.1%	▼
37 広域行政・広域連携の推進	11.4%	10.1%	1.3%	△	12.6%	-1.2%	▼
38 市民サービスの充実	18.4%	18.1%	0.3%	△	17.5%	0.9%	△
39 地域情報化（ICT）の推進	11.3%	9.2%	2.1%	△	9.4%	1.9%	△
40 男女共同参画の推進	7.7%	6.6%	1.1%	△	8.7%	-1.0%	▼
41 在住外国人との交流や国際交流の推進	8.2%	8.2%	0.0%	-	8.3%	-0.1%	▼
42 市民団体やNPOなどの育成	7.7%	6.8%	0.9%	△	8.2%	-0.5%	▼
43 地域のコミュニティ活動に対する支援	9.0%	8.2%	0.8%	△	10.0%	-1.0%	▼

【重要度（重要）の状況：前回、策定時との比較】

項目	今回	前回	前回との比較		策定時との比較		
	割合(A)	割合(B)	(A)-(B)	増減	割合(C)	(A)-(C)	増減
1 幹線道路の整備（国道・県道など）	87.0%	83.3%	3.7%	△	86.5%	0.5%	△
2 地域の生活道路の維持・補修	87.6%	84.4%	3.2%	△	85.6%	2.0%	△
3 歩道の拡幅・段差の解消	78.4%	79.1%	-0.7%	▼	79.6%	-1.2%	▼
4 上下水道の整備・浄化槽設置の促進	77.9%	76.1%	1.8%	△	79.4%	-1.5%	▼
5 都市公園の整備	48.1%	50.6%	-2.5%	▼	51.9%	-3.8%	▼
6 まち並み・景観の整備	54.2%	54.3%	-0.1%	▼	53.4%	0.8%	△
7 快適な居住空間の整備	58.9%	59.6%	-0.7%	▼	60.4%	-1.5%	▼
8 公共交通網の整備	78.7%	77.5%	1.2%	△	73.8%	4.9%	△
9 交通結節機能の充実	73.6%	69.4%	4.2%	△	71.5%	2.1%	△
10 消防・防災体制の充実	81.2%	82.4%	-1.2%	▼	82.5%	-1.3%	▼
11 防犯対策の充実	78.5%	78.8%	-0.3%	▼	81.6%	-3.1%	▼
12 交通安全対策の充実	74.6%	78.7%	-4.1%	▼	80.5%	-5.9%	▼
13 消費生活相談の充実	49.7%	49.4%	0.3%	△	50.8%	-1.1%	▼
14 地震・台風などの災害対策の充実	83.3%	76.7%	6.6%	△	78.8%	4.5%	△
15 地域医療対策の充実	86.2%	86.6%	-0.4%	▼	84.9%	1.3%	△
16 健康づくりの推進	62.2%	67.7%	-5.5%	▼	65.1%	-2.9%	▼
17 子育て支援対策の充実	73.3%	75.8%	-2.5%	▼	72.2%	1.1%	△
18 高齢者福祉対策の充実	72.9%	77.0%	-4.1%	▼	76.4%	-3.5%	▼
19 障害者福祉対策の充実	68.1%	72.2%	-4.1%	▼	71.3%	-3.2%	▼
20 ごみの収集・処理対策の充実	84.4%	83.9%	0.5%	△	82.9%	1.5%	△
21 資源のリサイクル対策の充実	74.8%	73.9%	0.9%	△	75.0%	-0.2%	▼
22 山・川・海などの自然環境の保全	71.2%	70.7%	0.5%	△	74.1%	-2.9%	▼
23 学校教育の充実	77.8%	80.1%	-2.3%	▼	76.1%	1.7%	△
24 高校・高等教育の充実	74.7%	75.6%	-0.9%	▼	70.8%	3.9%	△
25 生涯学習の充実	52.1%	53.7%	-1.6%	▼	53.6%	-1.5%	▼
26 スポーツの振興	47.4%	51.6%	-4.2%	▼	48.1%	-0.7%	▼
27 文化財の保存・活用	49.4%	51.9%	-2.5%	▼	51.1%	-1.7%	▼
28 文化・芸術活動の振興	45.7%	46.8%	-1.1%	▼	47.6%	-1.9%	▼
29 地元中小企業の支援	66.4%	67.2%	-0.8%	▼	63.5%	2.9%	△
30 地場産業の振興	68.1%	69.7%	-1.6%	▼	65.5%	2.6%	△
31 農林水産業の振興	63.2%	63.9%	-0.7%	▼	62.9%	0.3%	△
32 観光の振興	61.1%	63.5%	-2.4%	▼	60.2%	0.9%	△
33 企業誘致、雇用の確保と創業支援	70.5%	76.9%	-6.4%	▼	76.8%	-6.3%	▼
34 市政に関する情報提供や情報公開	63.2%	66.6%	-3.4%	▼	66.2%	-3.0%	▼
35 市政への市民参加の推進	50.9%	54.8%	-3.9%	▼	56.5%	-5.6%	▼
36 健全な財政運営や行政改革の推進	61.5%	61.9%	-0.4%	▼	64.5%	-3.0%	▼
37 広域行政・広域連携の推進	53.2%	50.9%	2.3%	△	53.2%	0.0%	-
38 市民サービスの充実	65.8%	68.0%	-2.2%	▼	67.1%	-1.3%	▼
39 地域情報化（ICT）の推進	48.6%	49.3%	-0.7%	▼	46.4%	2.2%	△
40 男女共同参画の推進	39.6%	42.6%	-3.0%	▼	41.8%	-2.2%	▼
41 在住外国人との交流や国際交流の推進	38.3%	36.4%	1.9%	△	35.3%	3.0%	△
42 市民団体やNPOなどの育成	38.2%	38.5%	-0.3%	▼	38.2%	0.0%	-
43 地域のコミュニティ活動に対する支援	51.4%	53.1%	-1.7%	▼	51.2%	0.2%	△

【重要度（重要でない）の状況：前回、策定時との比較】

項目	今回	前回	前回との比較		策定時との比較		
	割合(A)	割合(B)	(A)-(B)	増減	割合(C)	(A)-(C)	増減
1 幹線道路の整備（国道・県道など）	2.9%	4.2%	-1.3%	▼	3.7%	-0.8%	▼
2 地域の生活道路の維持・補修	2.1%	3.2%	-1.1%	▼	3.4%	-1.3%	▼
3 歩道の拡幅・段差の解消	3.6%	3.5%	0.1%	△	3.6%	0.0%	-
4 上下水道の整備・浄化槽設置の促進	2.4%	2.4%	0.0%	-	3.2%	-0.8%	▼
5 都市公園の整備	9.8%	9.4%	0.4%	△	10.9%	-1.1%	▼
6 まち並み・景観の整備	9.2%	8.9%	0.3%	△	8.4%	0.8%	△
7 快適な居住空間の整備	4.1%	4.4%	-0.3%	▼	5.3%	-1.2%	▼
8 公共交通網の整備	2.3%	3.3%	-1.0%	▼	4.5%	-2.2%	▼
9 交通結節機能の充実	2.2%	3.5%	-1.3%	▼	4.0%	-1.8%	▼
10 消防・防災体制の充実	1.1%	0.9%	0.2%	△	0.7%	0.4%	△
11 防犯対策の充実	1.1%	0.8%	0.3%	△	0.3%	0.8%	△
12 交通安全対策の充実	1.6%	0.6%	1.0%	△	0.4%	1.2%	△
13 消費生活相談の充実	6.1%	5.3%	0.8%	△	5.1%	1.0%	△
14 地震・台風などの災害対策の充実	0.9%	0.8%	0.1%	△	1.3%	-0.4%	▼
15 地域医療対策の充実	0.5%	0.5%	0.0%	-	0.7%	-0.2%	▼
16 健康づくりの推進	3.7%	2.1%	1.6%	△	3.9%	-0.2%	▼
17 子育て支援対策の充実	1.4%	0.5%	0.9%	△	1.1%	0.3%	△
18 高齢者福祉対策の充実	3.6%	2.1%	1.5%	△	2.1%	1.5%	△
19 障害者福祉対策の充実	1.4%	1.2%	0.2%	△	1.5%	-0.1%	▼
20 ごみの収集・処理対策の充実	1.2%	0.9%	0.3%	△	0.9%	0.3%	△
21 資源のリサイクル対策の充実	2.2%	2.6%	-0.4%	▼	0.4%	1.8%	△
22 山・川・海などの自然環境の保全	2.1%	2.2%	-0.1%	▼	1.4%	0.7%	△
23 学校教育の充実	0.8%	1.3%	-0.5%	▼	0.6%	0.2%	△
24 高校・高等教育の充実	1.6%	1.2%	0.4%	△	1.1%	0.5%	△
25 生涯学習の充実	5.0%	5.1%	-0.1%	▼	5.1%	-0.1%	▼
26 スポーツの振興	4.8%	4.1%	0.7%	△	5.0%	-0.2%	▼
27 文化財の保存・活用	4.1%	3.8%	0.3%	△	3.1%	1.0%	△
28 文化・芸術活動の振興	5.0%	3.7%	1.3%	△	5.0%	0.0%	-
29 地元中小企業の支援	1.8%	1.5%	0.3%	△	2.1%	-0.3%	▼
30 地場産業の振興	1.7%	0.9%	0.8%	△	1.1%	0.6%	△
31 農林水産業の振興	2.3%	1.4%	0.9%	△	2.3%	0.0%	-
32 観光の振興	3.7%	3.5%	0.2%	△	3.5%	0.2%	△
33 企業誘致、雇用の確保と創業支援	1.5%	0.8%	0.7%	△	1.5%	0.0%	-
34 市政に関する情報提供や情報公開	1.9%	1.9%	0.0%	-	1.7%	0.2%	△
35 市政への市民参加の推進	3.6%	2.1%	1.5%	△	3.1%	0.5%	△
36 健全な財政運営や行政改革の推進	1.1%	1.1%	0.0%	-	1.4%	-0.3%	▼
37 広域行政・広域連携の推進	2.9%	3.0%	-0.1%	▼	2.8%	0.1%	△
38 市民サービスの充実	1.5%	1.6%	-0.1%	▼	1.5%	0.0%	-
39 地域情報化（ICT）の推進	3.6%	4.1%	-0.5%	▼	5.4%	-1.8%	▼
40 男女共同参画の推進	6.4%	4.9%	1.5%	△	6.7%	-0.3%	▼
41 在住外国人との交流や国際交流の推進	8.1%	6.2%	1.9%	△	9.1%	-1.0%	▼
42 市民団体やNPOなどの育成	6.6%	7.1%	-0.5%	▼	7.6%	-1.0%	▼
43 地域のコミュニティ活動に対する支援	4.7%	4.1%	0.6%	△	4.4%	0.3%	△

【指数分析】

<分析の考え方>

満足度と重要度の分析を行うために、加重平均値による分析を行います。

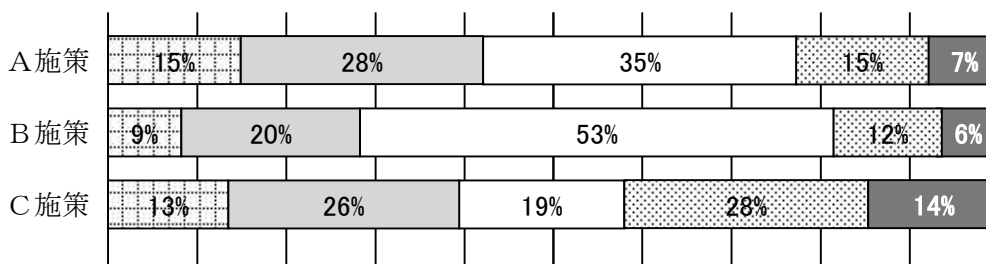
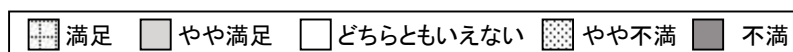
加重平均値とは、満足度や重要度を相対的にどのように判断しているかを比較しやすくするため、指数化するもので、次のように算出します。なお、数値が高いほど、満足度がや重要度の度合いが高いといえます。

【満足度（重要度も同じ）】

選択肢	満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満
点数	+2	+1	0	-1	-2
回答数	A	B	C	D	E

$$\text{加重平均値} = ((A \times 2) + (B \times 1) + (C \times 0) + (D \times -1) + (E \times -2)) \div (A+B+C+D+E)$$

《例》



・ A 施策の加重平均値

$$\begin{aligned} & ((15 \times 2 \text{ 点}) + (28 \times 1 \text{ 点}) + (35 \times 0 \text{ 点}) + (15 \times -1 \text{ 点}) + (7 \times -2 \text{ 点})) \\ & \div (15 + 28 + 35 + 15 + 7) = (30 + 28 - 15 - 14) \div 100 = \mathbf{0.29} \end{aligned}$$

・ B 施策の加重平均値

$$\begin{aligned} & ((9 \times 2 \text{ 点}) + (20 \times 1 \text{ 点}) + (53 \times 0 \text{ 点}) + (12 \times -1 \text{ 点}) + (6 \times -2 \text{ 点})) \\ & \div (9 + 20 + 53 + 12 + 6) = (18 + 20 - 12 - 12) \div 100 = \mathbf{0.14} \end{aligned}$$

・ C 施策の加重平均値

$$\begin{aligned} & ((13 \times 2 \text{ 点}) + (26 \times 1 \text{ 点}) + (19 \times 0 \text{ 点}) + (28 \times -1 \text{ 点}) + (14 \times -2 \text{ 点})) \\ & \div (13 + 26 + 19 + 28 + 14) = (26 + 26 - 28 - 28) \div 100 = \mathbf{-0.04} \end{aligned}$$

○結果

A 施策の満足度指数は **0.29**、B 施策の満足度指数は **0.14**、C 施策の満足度指数は **-0.04** となります。

この場合、B 施策と C 施策の比較でいうと、満足（満足、やや満足）と回答した人の割合は、B 施策よりも C 施策の方が上回るものの、不満（不満、やや不満）と回答した人の割合も同様に、B 施策よりも C 施策の方が上回っており、トータルでは、C 施策より、B 施策の方が満足度の度合いが高いと言えます（重要度も同様です）。

【満足度・重要度の状況（指数値）】

①満足度（平均値 0.15）

項目	今回	前回	前回との比較		策定時との比較		
	割合(A)	割合(B)	(A)-(B)	増減	割合(C)	(A)-(C)	増減
1 幹線道路の整備（国道・県道など）	0.54	0.77	-0.23	▼	0.67	-0.13	▼
2 地域の生活道路の維持・補修	0.22	0.38	-0.16	▼	0.29	-0.07	▼
3 歩道の拡幅・段差の解消	-0.04	0.01	-0.05	▼	-0.06	0.02	△
4 上下水道の整備・浄化槽設置の促進	0.63	0.62	0.01	△	0.69	-0.06	▼
5 都市公園の整備	0.14	0.13	0.01	△	0.15	-0.01	▼
6 まち並み・景観の整備	0.16	0.26	-0.10	▼	0.25	-0.09	▼
7 快適な居住空間の整備	0.24	0.33	-0.09	▼	0.30	-0.06	▼
8 公共交通網の整備	-0.31	-0.27	-0.04	▼	-0.47	0.16	△
9 交通結節機能の充実	-0.37	-0.32	-0.05	▼	-0.44	0.07	△
10 消防・防災体制の充実	0.56	0.64	-0.08	▼	0.59	-0.03	▼
11 防犯対策の充実	0.30	0.35	-0.05	▼	0.32	-0.02	▼
12 交通安全対策の充実	0.30	0.36	-0.06	▼	0.32	-0.02	▼
13 消費生活相談の充実	0.14	0.16	-0.02	▼	0.15	-0.01	▼
14 地震・台風などの災害対策の充実	-0.11	0.09	-0.20	▼	0.09	-0.20	▼
15 地域医療対策の充実	0.08	0.15	-0.07	▼	0.01	0.07	△
16 健康づくりの推進	0.27	0.33	-0.06	▼	0.31	-0.04	▼
17 子育て支援対策の充実	0.22	0.23	-0.01	▼	0.23	-0.01	▼
18 高齢者福祉対策の充実	0.10	0.17	-0.07	▼	0.12	-0.02	▼
19 障害者福祉対策の充実	0.11	0.16	-0.05	▼	0.10	0.01	△
20 ごみの収集・処理対策の充実	0.64	0.64	0.00	-	0.70	-0.06	▼
21 資源のリサイクル対策の充実	0.52	0.57	-0.05	▼	0.55	-0.03	▼
22 山・川・海などの自然環境の保全	0.28	0.36	-0.08	▼	0.44	-0.16	▼
23 学校教育の充実	0.35	0.43	-0.08	▼	0.36	-0.01	▼
24 高校・高等教育の充実	0.22	0.32	-0.10	▼	0.30	-0.08	▼
25 生涯学習の充実	0.17	0.23	-0.06	▼	0.22	-0.05	▼
26 スポーツの振興	0.22	0.29	-0.07	▼	0.21	0.01	△
27 文化財の保存・活用	0.22	0.26	-0.04	▼	0.24	-0.02	▼
28 文化・芸術活動の振興	0.22	0.23	-0.01	▼	0.20	0.02	△
29 地元中小企業の支援	-0.04	-0.05	0.01	△	-0.04	0.00	-
30 地場産業の振興	-0.01	-0.03	0.02	△	-0.02	0.01	△
31 農林水産業の振興	-0.06	-0.05	-0.01	▼	-0.02	-0.04	▼
32 観光の振興	-0.07	-0.09	0.02	△	-0.05	-0.02	▼
33 企業誘致、雇用の確保と創業支援	-0.21	-0.22	0.01	△	-0.23	0.02	△
34 市政に関する情報提供や情報公開	0.19	0.19	0.00	-	0.13	0.06	△
35 市政への市民参加の推進	0.09	0.10	-0.01	▼	0.10	-0.01	▼
36 健全な財政運営や行政改革の推進	0.02	0.06	-0.04	▼	0.02	0.00	-
37 広域行政・広域連携の推進	0.07	0.07	0.00	-	0.03	0.04	△
38 市民サービスの充実	0.03	0.08	-0.05	▼	0.06	-0.03	▼
39 地域情報化（ICT）の推進	0.03	0.05	-0.02	▼	0.06	-0.03	▼
40 男女共同参画の推進	0.07	0.08	-0.01	▼	0.04	0.03	△
41 在住外国人との交流や国際交流の推進	0.03	0.03	0.00	-	0.01	0.02	△
42 市民団体やNPOなどの育成	0.05	0.05	0.00	-	0.02	0.03	△
43 地域のコミュニティ活動に対する支援	0.15	0.18	-0.03	▼	0.12	0.03	△

②重要度（平均値 0.87）

項目	今回	前回	前回との比較		策定時との比較		
	割合(A)	割合(B)	(A)-(B)	増減	割合(C)	(A)-(C)	増減
1 幹線道路の整備（国道・県道など）	1.22	1.09	0.13	△	1.18	0.04	△
2 地域の生活道路の維持・補修	1.21	1.15	0.06	△	1.14	0.07	△
3 歩道の拡幅・段差の解消	1.05	1.07	-0.02	▼	1.09	-0.04	▼
4 上下水道の整備・浄化槽設置の促進	1.12	1.09	0.03	△	1.16	-0.04	▼
5 都市公園の整備	0.49	0.51	-0.02	▼	0.51	-0.02	▼
6 まち並み・景観の整備	0.56	0.55	0.01	△	0.54	0.02	△
7 快適な居住空間の整備	0.72	0.73	-0.01	▼	0.71	0.01	△
8 公共交通網の整備	1.12	1.08	0.04	△	0.98	0.14	△
9 交通結節機能の充実	1.04	0.97	0.07	△	0.95	0.09	△
10 消防・防災体制の充実	1.23	1.25	-0.02	▼	1.25	-0.02	▼
11 防犯対策の充実	1.17	1.20	-0.03	▼	1.22	-0.05	▼
12 交通安全対策の充実	1.09	1.15	-0.06	▼	1.16	-0.07	▼
13 消費生活相談の充実	0.58	0.58	0.00	-	0.59	-0.01	▼
14 地震・台風などの災害対策の充実	1.35	1.18	0.17	△	1.21	0.14	△
15 地域医療対策の充実	1.33	1.35	-0.02	▼	1.33	0.00	-
16 健康づくりの推進	0.79	0.91	-0.12	▼	0.86	-0.07	▼
17 子育て支援対策の充実	1.06	1.10	-0.04	▼	1.04	0.02	△
18 高齢者福祉対策の充実	1.00	1.10	-0.10	▼	1.10	-0.10	▼
19 障害者福祉対策の充実	0.96	1.03	-0.07	▼	1.01	-0.05	▼
20 ごみの収集・処理対策の充実	1.23	1.23	0.00	-	1.20	0.03	△
21 資源のリサイクル対策の充実	1.04	1.00	0.04	△	1.04	0.00	-
22 山・川・海などの自然環境の保全	1.01	0.98	0.03	△	1.01	0.00	-
23 学校教育の充実	1.20	1.21	-0.01	▼	1.14	0.06	△
24 高校・高等教育の充実	1.12	1.11	0.01	△	1.04	0.08	△
25 生涯学習の充実	0.61	0.64	-0.03	▼	0.64	-0.03	▼
26 スポーツの振興	0.54	0.60	-0.06	▼	0.52	0.02	△
27 文化財の保存・活用	0.59	0.60	-0.01	▼	0.59	0.00	-
28 文化・芸術活動の振興	0.51	0.54	-0.03	▼	0.50	0.01	△
29 地元中小企業の支援	0.90	0.95	-0.05	▼	0.86	0.04	△
30 地場産業の振興	0.93	0.98	-0.05	▼	0.89	0.04	△
31 農林水産業の振興	0.85	0.85	0.00	-	0.84	0.01	△
32 観光の振興	0.78	0.82	-0.04	▼	0.78	0.00	-
33 企業誘致、雇用の確保と創業支援	1.04	1.15	-0.11	▼	1.14	-0.10	▼
34 市政に関する情報提供や情報公開	0.81	0.87	-0.06	▼	0.88	-0.07	▼
35 市政への市民参加の推進	0.59	0.67	-0.08	▼	0.68	-0.09	▼
36 健全な財政運営や行政改革の推進	0.87	0.89	-0.02	▼	0.89	-0.02	▼
37 広域行政・広域連携の推進	0.66	0.64	0.02	△	0.67	-0.01	▼
38 市民サービスの充実	0.91	0.94	-0.03	▼	0.93	-0.02	▼
39 地域情報化（ICT）の推進	0.56	0.60	-0.04	▼	0.53	0.03	△
40 男女共同参画の推進	0.41	0.48	-0.07	▼	0.44	-0.03	▼
41 在住外国人との交流や国際交流の推進	0.35	0.37	-0.02	▼	0.32	0.03	△
42 市民団体やNPOなどの育成	0.39	0.38	0.01	△	0.39	0.00	-
43 地域のコミュニティ活動に対する支援	0.59	0.61	-0.02	▼	0.60	-0.01	▼

【満足度・重要度の高いもの・低いもの】

①満足度

●高いもの

	1位	2位	3位	4位	5位
今回	20 ごみの収集・ 処理対策の充実 (0.64)	4 上下水道の整備・ 浄化槽設置の促進 (0.63)	10 消防・防災体制 の充実 (0.56)	1 幹線道路の整備 (国道・県道など) (0.54)	21 資源のリサイク ル対策の充実 (0.52)
策 定 時	20 ごみの収集・ 処理対策の充実 (0.70)	4 上下水道の整備・ 浄化槽設置の促進 (0.69)	1 幹線道路の整備 (国道・県道など) (0.67)	10 消防・防災体制 の充実 (0.59)	21 資源のリサイク ル対策の充実 (0.55)

●低いもの

	1位	2位	3位	4位	5位
今回	9 交通結節機能の 充実 (-0.37)	8 公共交通網の 整備 (-0.31)	33 企業誘致、雇用 の確保と創業支援 (-0.21)	14 地震・台風など の災害対策の充実 (-0.11)	32 観光の振興 (-0.07)
策 定 時	8 バス交通網の 整備 (-0.47)	9 交通結節機能の 充実 (-0.44)	33 企業誘致、雇用 の確保 (-0.23)	3 歩道の拡幅・ 段差の解消 (-0.06)	32 観光の振興 (-0.05)

②重要度

●高いもの

	1位	2位	3位	4位	5位
今回	14 地震・台風など の災害対策の充実 (1.35)	15 地域医療対策の 充実 (1.33)	10 消防・防災体制 の充実 (1.23)	20 ごみの収集・ 処理対策の充実 (1.23)	1 幹線道路の整備 (国道・県道など) (1.22)
策 定 時	15 地域医療対策の 充実 (1.33)	10 消防・防災体制 の充実 (1.25)	11 防犯対策の充実 (1.22)	14 地震・台風など の災害対策の充実 (1.21)	20 ごみの収集・ 処理対策の充実 (1.20)

●低いもの

	1位	2位	3位	4位	5位
今回	41 在住外国人との 交流や国際交流の 推進 (0.35)	42 市民団体や NPOなどの育成 (0.39)	40 男女共同参画の 推進 (0.41)	5 都市公園の整備 (0.49)	28 文化・芸術活動 の振興 (0.51)
策 定 時	41 在住外国人との 交流や国際交流の 推進 (0.32)	42 市民団体や NPOなどの育成 (0.39)	40 男女共同参画の 推進 (0.44)	28 文化・芸術活動 の振興 (0.50)	5 都市公園の整備 (0.51)

【満足度と重要度の散布図による分析】

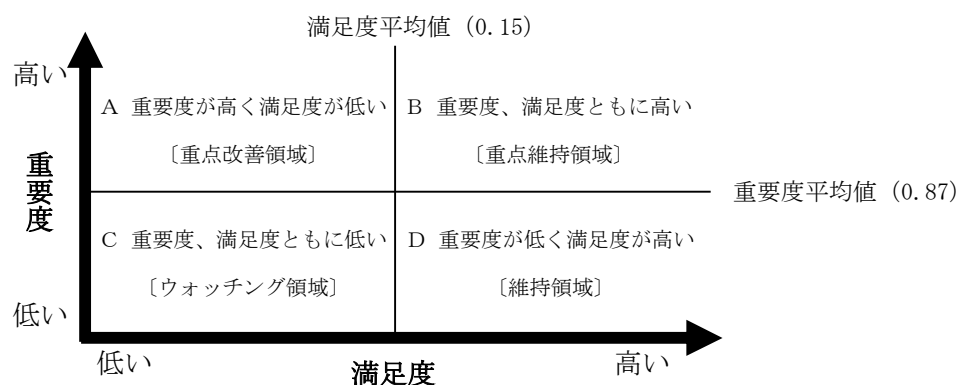
<分析の方法>

指数化した満足度と重要度の加重平均値をもとに、縦軸に重要度、横軸に満足度を設定し、43の施策についてグラフ化したものが次ページの散布図です。

重要度と満足度ごとの平均値（満足度 0.15、重要度 0.87）を基準にして、AからDの4つの性格を持つ領域に整理区分しています。

《散布図の見方》

図の上側であれば重要度が高く、右側であれば満足度が高いことを示しています。逆に、下側であれば重要度が低く、左側であれば満足度が低いことを示しています。



- A 重要度が高く満足度が低い〔重点改善領域〕
重要性の認識は高いものの十分な満足が得られておらず、施策の重点的な改善も含めた満足度を高めるための取組みが必要な領域です。
- B 重要度、満足度ともに高い〔重点維持領域〕
重要性の認識が高く満足が得られており、現在の水準が低下しないように維持していくことが必要な領域です。
- C 重要度、満足度ともに低い〔ウォッチング領域〕
あまり重視されておらず、施策の目的や重要性を認知してもらい取組みとともに、推移を注視しながら現状維持か、あるいは、あり方を含めて見直すべき領域です。
- D 重要度が低く満足度が高い〔維持領域〕
重要性の認識は低いものの満足が得られており、現状どおりの取組みを進めるとともに、内容に応じては見直しが必要な領域です。

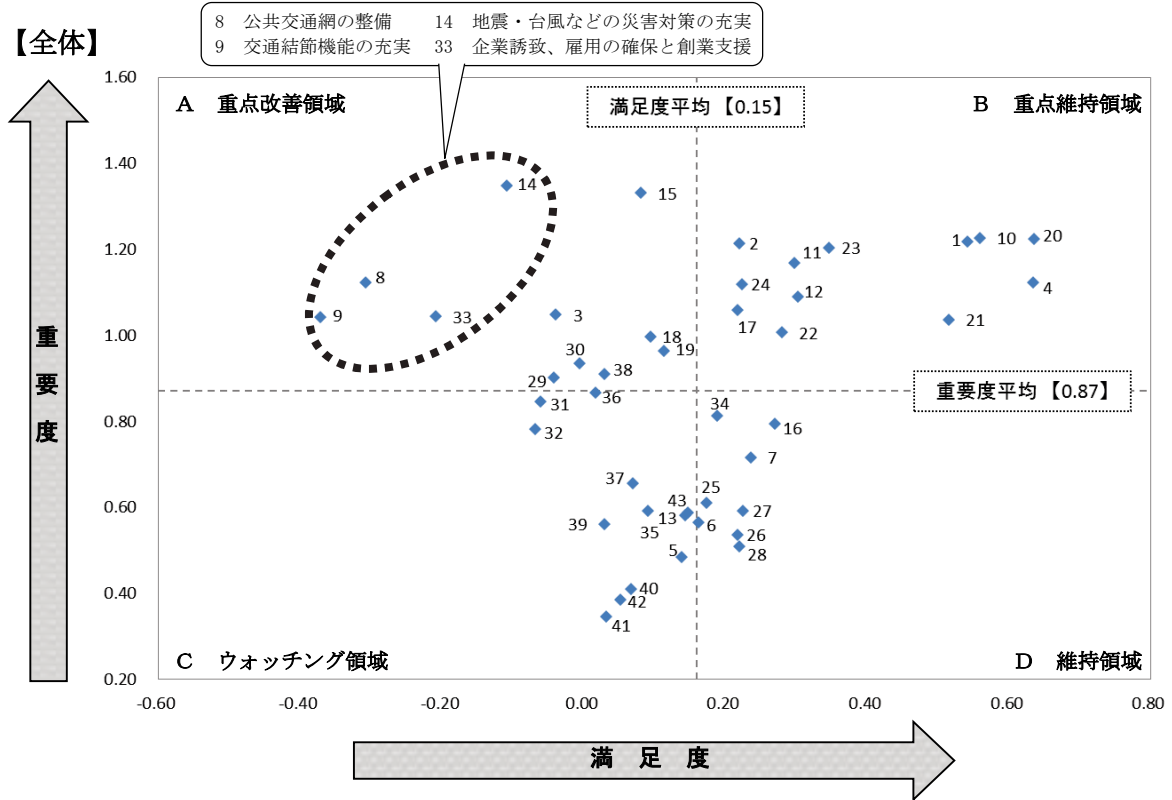
この分析は、「顧客満足度調査」の視点を行政施策の実施に取り入れようとするものです。各種施策に対する市民の満足度や重要度を把握することにより、満足度が低い要因を分析し、市民の満足度を向上させるような施策を展開することを目的としています。

また、極めて厳しい財政状況の中で、市民要望を的確に把握しながら、効果的な行財政運営を進めていくため、相関図の傾向に着目しながら、施策の選択と集中による市政運営の参考とします。

なお、この分析は、施策を相対的に分類することにより、客観的な立場からの分析を容易にしようとするもので、施策の順位付けを行おうとするものではありません。

また、市民ニーズが低いとされた分野にも、法律に基づいて実施する施策や、将来を見据えて実行すべき施策、地域特有の課題や社会的弱者への対応、事業の緊急性等により行政サービスが必要不可欠とされる施策も多く、施策の着実な展開を図る必要があります。

満足度と重要度の散布図



- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1 幹線道路の整備（国道・県道など） | 23 学校教育の充実 |
| 2 地域の生活道路の維持・補修 | 24 高校・高等教育の充実 |
| 3 歩道の拡幅・段差の解消 | 25 生涯学習の充実 |
| 4 上下水道の整備・浄化槽設置の促進 | 26 スポーツの振興 |
| 5 都市公園の整備 | 27 文化財の保存・活用 |
| 6 まち並み・景観の整備 | 28 文化・芸術活動の振興 |
| 7 快適な居住空間の整備 | 29 地元中小企業の支援 |
| 8 公共交通網の整備 | 30 地場産業の振興 |
| 9 交通結節機能の充実 | 31 農林水産業の振興 |
| 10 消防・防災体制の充実 | 32 観光の振興 |
| 11 防犯対策の充実 | 33 企業誘致、雇用の確保と創業支援 |
| 12 交通安全対策の充実 | 34 市政に関する情報提供や情報公開 |
| 13 消費生活相談の充実 | 35 市政への市民参加の推進 |
| 14 地震・台風などの災害対策の充実 | 36 健全な財政運営や行政改革の推進 |
| 15 地域医療対策の充実 | 37 広域行政・広域連携の推進 |
| 16 健康づくりの推進 | 38 市民サービスの充実 |
| 17 子育て支援対策の充実 | 39 地域情報化（ICT）の推進 |
| 18 高齢者福祉対策の充実 | 40 男女共同参画の推進 |
| 19 障害者福祉対策の充実 | 41 在住外国人との交流や国際交流の推進 |
| 20 ごみの収集・処理対策の充実 | 42 市民団体やNPOなどの育成 |
| 21 資源のリサイクル対策の充実 | 43 地域のコミュニティ活動に対する支援 |
| 22 山・川・海などの自然環境の保全 | |

<分析の方法>

A 重要度が高く満足度が低い〔重点改善領域〕

「8 公共交通網の整備」、「9 交通結節機能の充実」、「14 地震・台風などの災害対策の充実」、「33 企業誘致、雇用の確保と創業支援」は、特に重点的に改善することが必要な分野と捉えることができます。

・ Aの領域に位置付けられた分野

3 歩道の拡幅・段差の解消	19 障害者福祉対策の充実
8 公共交通網の整備	29 地元中小企業の支援
9 交通結節機能の充実	30 地場産業の振興
14 地震・台風などの災害対策の充実	33 企業誘致、雇用の確保と創業支援
15 地域医療対策の充実	38 市民サービスの充実
18 高齢者福祉対策の充実	

B 重要度、満足度ともに高い〔重点維持領域〕

「1 幹線道路の整備（国道・県道など）」、「4 上下水道の整備・浄化槽設置の促進」、「10 消防・防災体制の充実」、「20 ごみの収集・処理対策の充実」は、現在の水準が低い下しないよう、特に重点的に維持していくことが必要な分野と捉えることができます。

・ Bの領域に位置付けられた分野

1 幹線道路の整備（国道・県道など）	17 子育て支援対策の充実
2 地域の生活道路の維持・補修	20 ごみの収集・処理対策の充実
4 上下水道の整備・浄化槽設置の促進	21 資源のリサイクル対策の充実
10 消防・防災体制の充実	22 山・川・海などの自然環境の保全
11 防犯対策の充実	23 学校教育の充実
12 交通安全対策の充実	24 高校・高等教育の充実

C 重要度、満足度ともに低い〔ウォッチング領域〕

重要度、満足度ともに突出して低い施策は見られませんが、「40 男女共同参画の推進」、「41 在住外国人との交流や国際交流の推進」、「42 市民団体やNPOなどの育成」などは、重要度が低い回答となっており、こうした施策については、行政として、目的や必要性を市民に認知してもらう取組みも必要なものと考えられます。

・ Cの領域に位置付けられた分野

5 都市公園の整備	37 広域行政・広域連携の推進
13 消費生活相談の充実	39 地域情報化（ICT）の推進
31 農林水産業の振興	40 男女共同参画の推進
32 観光の振興	41 在住外国人との交流や国際交流の推進
35 市政への市民参加の推進	42 市民団体やNPOなどの育成
36 健全な財政運営や行政改革の推進	43 地域のコミュニティ活動に対する支援

D 重要度が低く満足度が高い〔維持領域〕

特に重要度が低く満足度が高い施策については、該当するものはないという結果になっています。

・ Dの領域に位置付けられた分野

6 まち並み・景観の整備	26 スポーツの振興
7 快適な居住空間の整備	27 文化財の保存・活用
16 健康づくりの推進	28 文化・芸術活動の振興
25 生涯学習の充実	34 市政に関する情報提供や情報公開

※重要度や満足度が平均値に近い施策については、回答の誤差を考慮した分析が必要であり、各領域に単純に分類することは難しいと考えられます。

【ニーズ度の分析】

重要度が高く、満足度が低い項目については、市民からの取組みニーズが高い分野と考えられます。そこで、

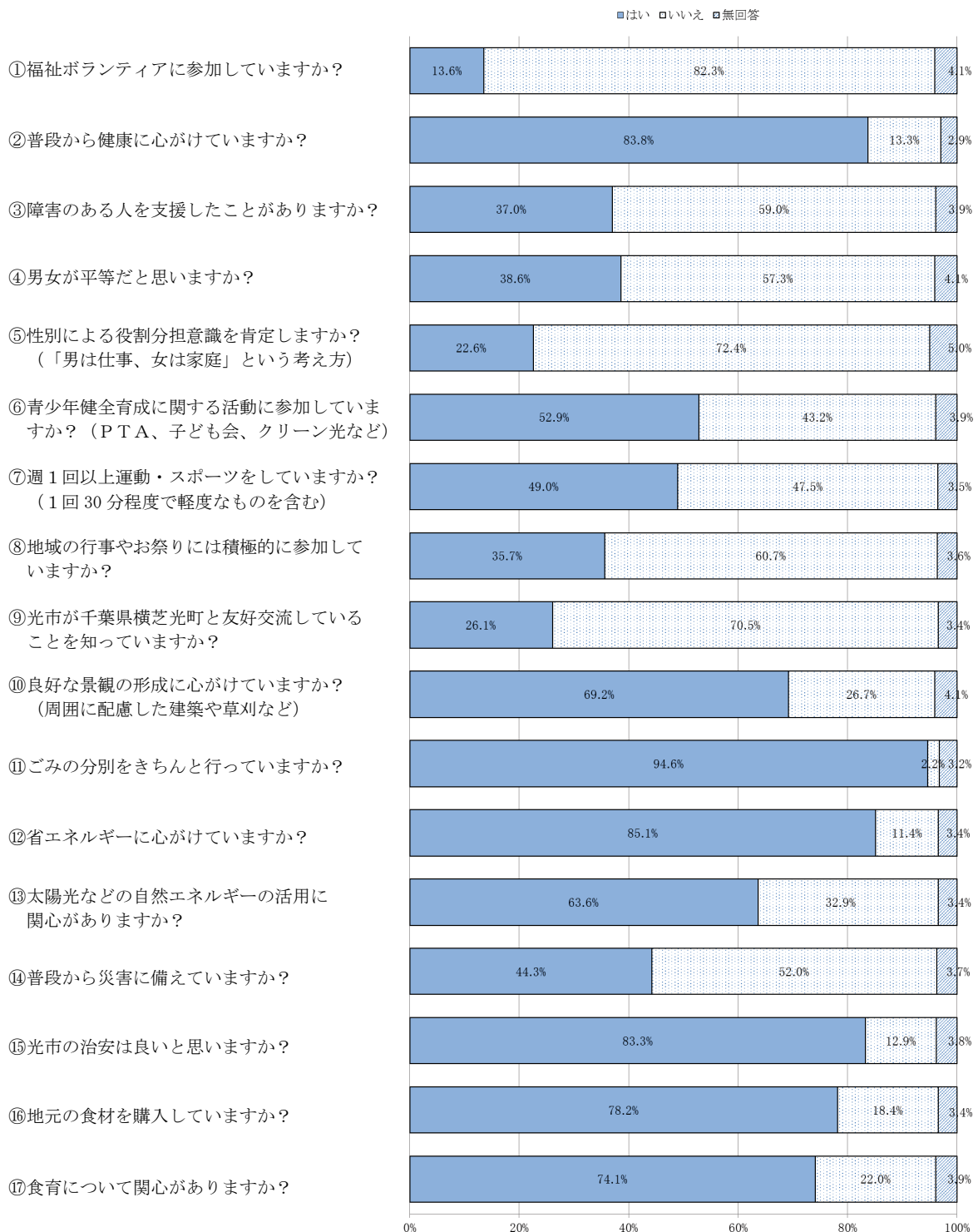
$$\text{ニーズ度} = \text{重要度} - \text{満足度}$$

とすると、上位 10 位までは次のようになります。

	今 回	前 回	策定時
1	14 地震・台風などの災害 対策の充実 (1.46)	33 企業誘致、雇用の確保と 創業支援 (1.37)	8 バス交通網の整備 (1.45)
2	8 公共交通網の整備 (1.43)	8 公共交通網の整備 (1.35)	9 交通結節機能の充実 (1.39)
3	9 交通結節機能の充実 (1.41)	9 交通結節機能の充実 (1.29)	33 企業誘致、雇用の確保 (1.37)
4	33 企業誘致、雇用の確保と 創業支援 (1.25)	15 地域医療対策の充実 (1.20)	15 地域医療対策の充実 (1.32)
5	15 地域医療対策の充実 (1.25)	14 地震・台風などの災害 対策の充実 (1.09)	3 歩道の拡幅・段差の解消 (1.15)
6	3 歩道の拡幅・段差の解消 (1.09)	3 歩道の拡幅・段差の解消 (1.06)	14 地震・台風などの災害 対策の充実 (1.12)
7	2 地域の生活道路の維持・ 補修 (0.99)	30 地場産業の振興 (1.01)	18 高齢者福祉対策の充実 (0.98)
8	29 地元中小企業の支援 (0.94)	29 地元中小企業の支援 (1.00)	19 障害者福祉対策の充実 (0.91)
9	30 地場産業の振興 (0.94)	18 高齢者福祉対策の充実 (0.93)	30 地場産業の振興 (0.91)
10	31 農林水産業の振興 (0.91)	32 観光の振興 (0.91)	29 地元中小企業の支援 (0.90)

7 日常生活における意識について

設問 23



項目	「はい」の割合			「いいえ」の割合		
	今回(A)	前回(B) (A)-(B)	策定時(C) (A)-(C)	今回(A)	前回(B) (A)-(B)	策定時(C) (A)-(C)
① 福祉ボランティアに参加していますか？	13.6%	11.7% 1.9%	13.3% 0.3%	82.3%	84.3% -2.0%	81.9% 0.4%
② 普段から健康に心がけていますか？	83.8%	85.4% -1.6%	83.6% 0.2%	13.3%	11.6% 1.7%	12.8% 0.5%
③ 障害のある人を支援したことがありますか？	37.0%	36.3% 0.7%	25.4% 11.6%	59.0%	59.5% -0.5%	70.7% -11.7%
④ 男女が平等だと思いますか？	38.6%	39.9% -1.3%	36.6% 2.0%	57.3%	55.1% 2.2%	58.1% -0.8%
⑤ 性別による役割分担意識を肯定しますか？ (「男は仕事、女は家庭」という考え方)	22.6%	23.2% -0.6%	25.2% -2.6%	72.4%	73.0% -0.6%	69.6% 2.8%
⑥ 青少年健全育成に関する活動に参加していますか？(PTA、子ども会、クリーン光など)	52.9%	50.1% 2.8%	53.7% -0.8%	43.2%	46.3% -3.1%	42.4% 0.8%
⑦ 週1回以上運動・スポーツをしていますか？ (1回30分程度で軽度なものを含む)	49.0%	48.3% 0.7%	48.3% 0.7%	47.5%	48.3% -0.8%	47.8% -0.3%
⑧ 地域の行事やお祭りには積極的に参加していますか？	35.7%	34.7% 1.0%	39.1% -3.4%	60.7%	61.8% -1.1%	57.2% 3.5%
⑨ 光市が千葉県横芝光町と友好交流していることを知っていますか？	26.1%	23.7% 2.4%	26.8% -0.7%	70.5%	73.0% -2.5%	69.9% 0.6%
⑩ 良好な景観の形成に心がけていますか？ (周囲に配慮した建築や草刈など)	69.2%	65.8% 3.4%	70.4% -1.2%	26.7%	30.4% -3.7%	25.2% 1.5%
⑪ ゴミの分別をきちんと行っていますか？	94.6%	94.7% -0.1%	95.7% -1.1%	2.2%	2.4% -0.2%	1.3% 0.9%
⑫ 省エネルギーに心がけていますか？	85.1%	83.8% 1.3%	85.2% -0.1%	11.4%	12.8% -1.4%	11.1% 0.3%
⑬ 太陽光などの自然エネルギーの活用に関心がありますか？	63.6%	63.8% -0.2%	67.0% -3.4%	32.9%	32.5% 0.4%	29.6% 3.3%
⑭ 普段から災害に備えていますか？	44.3%	47.2% -2.9%	43.3% 1.0%	52.0%	48.8% 3.2%	52.7% -0.7%
⑮ 光市の治安は良いと思いますか？	83.3%	85.0% -1.7%	83.3% 0.0%	12.9%	11.1% 1.8%	12.8% 0.1%
⑯ 地元の食材を購入していますか？	78.2%	80.4% -2.2%	81.1% -2.9%	18.4%	16.0% 2.4%	15.3% 3.1%
⑰ 食育について関心がありますか？	74.1%	77.5% -3.4%	77.9% -3.8%	22.0%	18.6% 3.4%	18.5% 3.5%

《策定時との比較》

策定時の調査と比べると、「③ 障害のある人を支援したことがありますか？」で「はい」と答えた人の割合が 11.6 ポイント、「④ 男女が平等だと思いますか？」で「はい」と答えた人の割合が 2.0 ポイント上昇しています。

一方、「⑰ 食育について関心がありますか？」で「はい」と答えた人の割合が 3.8 ポイント、「⑧ 地域の行事やお祭りには積極的に参加していますか？」と「⑬ 太陽光などの自然エネルギーの活用に関心がありますか？」で「はい」と答えた人の割合が 3.4 ポイント低下しています。

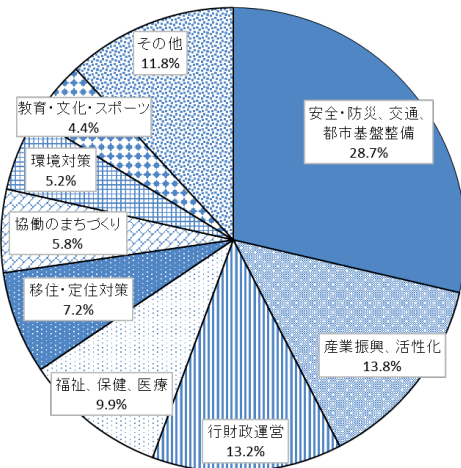
8 光市のまちづくりについての提言

設問 24

まちづくりについての提言では、296 人の方から延べ 363 件のご意見・ご提言をいただきました。

意見・提言の内容の内訳は、次のとおりです。

分野	件数	割合
安全・防災、交通、都市基盤整備	104 件	28.7%
産業振興、活性化	50 件	13.8%
行財政運営	48 件	13.2%
福祉、保健、医療	36 件	9.9%
移住・定住対策	26 件	7.2%
協働のまちづくり	21 件	5.8%
環境対策	19 件	5.2%
教育・文化・スポーツ	16 件	4.4%
その他	43 件	11.8%
合計	363 件	100.0%



【安全・防災、交通、都市基盤整備に関する主な意見】

- ・市内3つの駅の利便性を上げるなど対策し、鉄道利用が増えるようにしてほしい
- ・光市の中心地を聞かれても答えられない。駅前は何もないので、もう少し駅前周辺のまちづくりを考えたらかどうか
- ・駅にエレベーターかエスカレーターを設置してほしい
- ・駅から虹ヶ浜へ向かう道路の景観と公共交通網の整備
- ・光駅前から虹ヶ浜までのリノベーション
- ・自転車で光駅北側から南側に行けるようにしてほしい
- ・岩田駅に南北連絡通路がほしい
- ・岩田駅近くの踏切は夜、暗くて怖い。LEDライトを増設してほしい
- ・災害時に孤立しないためにも、国道188号以外の交通網を整備してほしい
- ・虹ヶ丘から下松方面に抜ける道（瀬戸風線）が早くできてほしい
- ・市内のバスをもっと発展してほしい。運転できない高齢者や学生も助かると思う
- ・バスの乗車できる場所、時刻を分かりやすく示し、周知してほしい
- ・ぐるりんバスの路線見直し又は増便（室積、上島田、立野・小周防、東荷等）
- ・ぐるりんバスの段差が高くて怖い
- ・移転後の光総合病院について、光市内全体で無料のシャトルバスを運行してほしい
- ・車のない人のために地下鉄を作してほしい
- ・防災放送、広報車による放送が聞きづらい。ゆっくりか、ある一定の場所で停止して放送してはどうか
- ・サイレンが鳴った時、何のためのものか分からないことがあり不安になる
- ・ハザードマップの見方を説明し、避難場所の見直しや徹底をしておく必要があると思う
- ・今回の災害時、交通麻痺に対して対応が遅かったのでは

- ・西日本豪雨を受けて国道が閉ざされた。周南方面に行くには主要道路が少なすぎる。熊毛から抜ける道もかなり混雑していた。今回のような場合の対策を早急に考えてほしい
- ・山陽本線で再度崩落事故が発生。一刻も早く取り組んでほしい。光総合病院新築移転で踏切を通らず緊急時も不要な時を要せず、市民等も安心できると思う
- ・災害にあっても個人で対応しなくてはいけないことが常に不安
- ・立野から大和への道路の整備を早くしてほしい
- ・冠山総合公園から海岸に出られる道があるとよい
- ・歩道を修繕し、子どもや高齢者にも安全な道にしてほしい
- ・事故を防ぐため、全横断歩道上に明るいライト等を設置してほしい
- ・ゆーぱーく光近辺で島田川に沿った遊歩道ができるといいと思う
- ・国・県道は、市・県外の人が一番よく通る道であり、転入の促進のため景観を改善すべき
- ・街灯がもっとあると、夜の運転、歩行が安心する
- ・道路標示などが消え、歩道が雑草でふさがれていて危ない
- ・島田川が氾濫しないように整備してほしい（竹林やアシの伐採、土砂の撤去等）
- ・島田川の護岸について、雨が大量に降る度に堤防が決壊する。まずは島田川本流の流れを確保する、抜本的な対策を行うべきではないか
- ・河川改修は最低限に控え、自然を大事にしてほしい。川を溝にしないでほしい
- ・荒地や山林放棄の場が増加し、街中にも猪などが出没している。市所有の山林、空地だけでもきちんと手入れをしてほしい。放棄地にならないよう、市民に助成・援助してほしい
- ・空き家が多く困っている。景観、防犯上良くないので活用や撤去支援してほしい
- ・塩田には上下水道が整備されていないため、水が枯れたらと心配
- ・地域で見守っていける、高齢者や子どもが集まれる場を常置してほしい（児童館や公園のような場を各公民館やゆーぱーくなどに）
- ・子ども見守り隊のように、老人見守り隊があってもよいのでは など

【産業振興、活性化に関する主な意見】

- ・雇用の安定化、地域産業の活性化を望む
- ・企業誘致をして、光市に人が集まるようにするとよいと思う
- ・県外の大学に行っても、光市で働ける就職先があればよいと思う
- ・若者が多く集まれるような企業や娯楽の場が欠けているのではないかとと思う
- ・観光客向けに温泉施設や道の駅を作ってはどうか
- ・若者や家族が楽しく遊べる場所と飲食店を増やしてほしい。遊びを通して学ぶことは多いと思う
- ・家族で外食するにあたって、チェーン店だけでなく個人店が増えたらいいと思う
- ・大型スーパーやショッピングモールなどの誘致などを積極的に行ってほしい
- ・冠山総合公園を拡充して観光客を呼び寄せることができれば活性化につながると思う
- ・冠梅園の梅を利用した特産品は光市の売りになるのでは
- ・冠梅園や室積漁港などに道の駅などがあれば、観光でお金を使う機会が増え、地域の人も利用できるのでは

- ・光市の誇りは海なので、多くの市民が海に出かけるように整備し、イベント、遊歩道、サイクリングロード、バーベキュースペースなどを作ってほしい
- ・海と山に囲まれた自然の美しさや観光資源を生かし、もっと観光に力を入れたらよいと思う（2つの海水浴場、冠山総合公園、伊藤公記念公園、象鼻ヶ岬、海商通り等）
- ・象鼻ヶ岬に通じる散策路の整備（例えば、往年の桜並木の復活等）、四季折々の集客力を高める等の観光立地としての見直し
- ・室積・虹ヶ浜の海水浴者が減っている。キレイなシャワー室の設置（無料）、舗装された駐車場の設置（有料）
- ・光市の「光」はレア感があるので、うまく利用できないか（LEDライトで飾りを作る、プロジェクションマッピング、光駅の切符ネット販売等）
- ・島田川の水が良質なので、それを付加価値の高い物（ビール、酒）に利用する
- ・地元の素晴らしい企業をもっと地元の人や全国に発信してほしい（例：市民夏季大学や産業観光ツアーの活用、充実）
- ・空き家が多いので、売りたい人への支援が必要と考える
- ・光市内すべての店に対応したポイントカードを作成し、利用したら1%のポイントが貯められて買い物に使えるようにする（市民活動に参加してもポイントが貯まる等） など

【行財政運営に関する主な意見】

- ・光市は住みやすく良い環境にある。今行っている取組みに対して、何かしらの新しい付加価値を付けて、外に積極的に発信してほしい
- ・お金は限られているので、何をやるかも大切だが、何をやらないか、何を減らすのかを議論すべき。何もかもやろうとしすぎているように思える
- ・光市職員の態度の向上（あいさつをしない）。窓口の対応が他の行政機関に比べ劣る
- ・光市が千葉県横芝光町と友好交流している件については知っているが、結果情報がない
- ・市民に対する情報公開（良いことも悪いことも含めて）
- ・生まれ育った町。何が正しく間違いかよりも、市民一人一人が何をすべきか明確な回答なり提示をしてほしい
- ・とても住みやすいが少し魅力に欠ける。光市の海にもう一度目を向けて。温暖化対策には自然にとけ込むような日陰造り、砂浜に咲く花公園など。センスある若い人の意見も取り入れて
- ・ハードは十分あるので、これ以上の新たな整備は必要ないと思う。それよりソフト面の充実を図るべきでは
- ・市役所は民間のサービス業と同じように、年中無休（職員はローテーション勤務）、夜8時まででは開いてほしい
- ・市立病院跡地がどのように活用されるのか興味がある
- ・大きな目玉となる公共施設を作る。今の状態だと他の市から人が集まらない など

【福祉、保健、医療に関する主な意見】

- ・空気のきれいな所に住んだから長生きできたと思っている
- ・医療施設併設の健康教室などがあれば参加したい
- ・子育て世代が住みやすい地域づくり。保育施設の充実。度々休みの取れない働く親にとって病気の子どもを預けられる病院等
- ・子ども医療費の所得制限を撤廃してほしい
- ・子育て家庭への短絡的な金額補助は税金のムダ使い
- ・光市はおっぴい都市宣言しているが、うまくアピールできていない。また、それに対する活動も他市と明確な差別化が計れていない気がする
- ・子どもを持つ母親が子育てしながら働ける仕事や会社を増やしてほしい。保育園は沢山あるのに待ちでなかなか入れないので、働きたいのに働けない
- ・介護者や保育者の確保のため、もっと給料面など向上、支援を考えていくべきではないか
- ・介護の厳しさを気軽に相談できる場所や機会があればいいと思う
- ・高齢者の雇用対策をしっかりとしてほしい
- ・老人が点在し、孤立してしまうのが怖いので何か対策してほしい
- ・大和病院の診療科の充実（整形外科や眼科等）と医師の確保、増員
- ・新光総合病院に救急対応できる脳神経外科の新設を望む
- ・新病院が線路北側に移転されるので、救急車がスムーズに行き来できるかが不安
- ・外見では目に見えない障害を持っている子どもたちが通える学校を造ってほしい（障害があるため学校に行けなくなった子どものための学校）。光市にできれば他の地域の子どもたちも光市に集まって来ると思う など

【移住・定住に関する主な意見】

- ・自家用車がなくても困らないように、公共交通機関の充実、若い人が地元に残りたいと思えるように働ける場が多くなると思う
- ・街中が栄えるのもよいが、旧大和町の土地を有効に試してみるのもおもしろいと思う（例えばアパートを建てる等）。大和が好きなのでずっと住んでいきたい
- ・勤務地は光市でありながら、結婚や持ち家所有に伴い居住地が光市でなくなる若者が後を絶たない。原因として光市の不動産事情の悪さが挙げられる。将来を担う若年層の人口流出に歯止めをかける施策が必要
- ・子育て世代ばかりではなく、長く住み続けるためには老後も安心して暮らせるまちになってほしい
- ・光市民の意識改革、心の豊かさが必要
- ・使わなくなった公共の建物を活用して、起業家の方々が集まれるような場所を作れば、雇用も生まれ、IUJターンの人の招致にもつながるのではないか
- ・東京等の都会で学んだ若者たちが、光市に帰って生活の場とするような受け皿作りが進むとよいと思う
- ・子どもたちが光市ですべて住みたい、過ごしたいと思え、高齢者も障害者も住みよい町になってほしい。山、海と、とても良い環境を生かしていけるよう、市民の意見をきいて、

より良い町になる仕組みを希望

- ・ 県外の大学に進学し、そのまま就職してしまい、帰ってこないことが多い。少しでも多くの若者が住んでくれることを願う
- ・ 空き家を若い人に借りてもらい、光市がもう少し元気になればよいと思う など

【協働のまちづくりに関する主な意見】

- ・ 確実に変化前進しているのを感じる。都会と違い市側からも市民側からも声がかかけ合いやすいのは光市の強みだと思う。地道な活動が安心発展へつながると信じている
- ・ コミュニティセンターにおける各種趣味の会の紹介、参加要領の紹介、広報の強化
- ・ 個性を認めてくれる人が多い。そんな人たちがつながっていけるとおもしろいことが起こりそう（室積）
- ・ 近年自治会役員を断る人が多い。行政から自治会組織のリーダーの育成対策を講じてほしい
- ・ 地域のコミュニティ活動について、特定の方のみの活動となっており、新たに活動したくても閉鎖的であり参加しづらいと感じるため、より開放的な若い人たちが参加しやすい環境を作っていくべきではないかと思う
- ・ 子どもは地域の宝であり、皆で守り育てることで、子どもたちが将来地域に貢献したいという思いを持つと思う
- ・ 地域での行事に参加することが少なく、皆と接することがなくなってきた。光はいろいろな催しをされているが、広報だけではなく家庭にも案内をしていただけるとうれしい。助け合いの言葉は大事だと思う
- ・ 学生、若者のボランティア活動の参加
- ・ 声かけ、あいさつ運動など、弱者（障害者、高齢者）のサポート
- ・ ご近所との付き合いが大事だと思う。朝、顔を合わせれば、「おはようございます」と、知らない人にも声を掛けている など

【環境対策に関する主な意見】

- ・ ごみを少なく、また、ごみの出し方など、特にアパート住まいの人に不動産屋さんなどは厳しく指導してほしい
- ・ 道端へのゴミ投棄をよく見かける。分別リサイクルは細分化されても、意識改革がなくてはもったいない。子どもへの教育と大人の自覚が必要だと思う
- ・ 木屑・竹類をチップ化する工場や機械を作り、燃料、飼料、肥料を作成しては
- ・ 各ゴミ置場の消毒を実施すべき（年に何回か）。これについて市が指導実施する（市民の協力）
- ・ ゴみの分別のシステムが良くない。リサイクルに力を入れるのは分かるが、手間がかかりすぎ苦痛である
- ・ 周りに農作放棄地や空き家が多くなり、ネコ、タヌキその他動物が住み着き迷惑している
- ・ 動物（小さな命）を守るために避妊、去勢手術の補助をするべき
- ・ 松原、海岸、海水浴場など海に関する自然環境の保全を最も大切にしてほしい など

【教育・文化・スポーツに関する主な意見】

- ・光市の宝である子どもたちのために、一日でも早く学校の教室にエアコンをつけてほしい
- ・小学校の統合を早急に進めてほしい
- ・子どもが安全・安心に遊べる場所（ボール遊び、自転車、遊具、体育館など）をもっと増やしてほしい
- ・日曜、祝日に雨でも気軽に遊べる施設がほしい
- ・不登校の子どもたちが安心して平日に過ごせる場所を作るか、民間に支援してほしい
- ・未来に向けた図書館づくり など

【その他の意見】

- ・何事も完璧（百点満点）は無理。そうあろうとする一生懸命さが大切だと思う
- ・若い人のアイデアを取り入れ、実行できる環境を作り、市の活性化を期待したい
- ・インターネットを活用していない家庭の調査をして、ホームページを知るためのタブレット端末を支給するべきでは
- ・大好きな地元が周りの人たちにも愛されるよう、一市民として精一杯働いたりPRできたらと思っている
- ・ストーカー行為（いやがらせ）など嚴重な取り締まりをしてほしい
- ・3世帯が安心して暮らせる治安、道路の利便性、福祉の安定充実した街にしてほしい
- ・Y o u T u b e やインスタグラム等、SNSを利用してもっと光市を知ってもらおう（特に近くに海があるって素晴らしいと思う） など

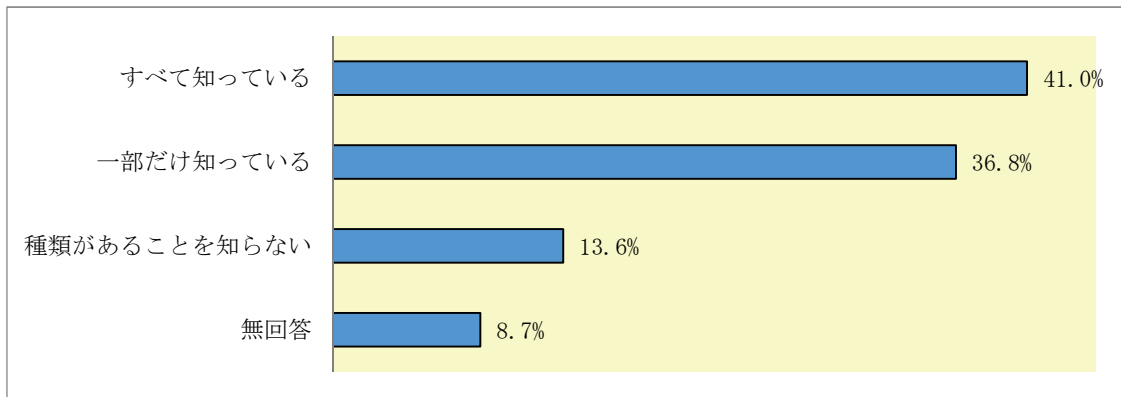
臨時アンケート「災害時の避難について」

市民アンケート調査の実施にあわせ、今後の減災につなげることを目的に、災害時の避難に関する臨時アンケートを実施しました。

アンケート調査の対象者や期間、回答者の属性等については、1～2 ページに記載したものと同一です。

(1) 避難情報の種類 **設問ア**

3種類の避難情報を「すべて知っている」と回答した人の割合は41.0%となっており、「一部だけ知っている」、「種類があることを知らない」と回答した人の割合を合わせた50.4%より低くなっています。

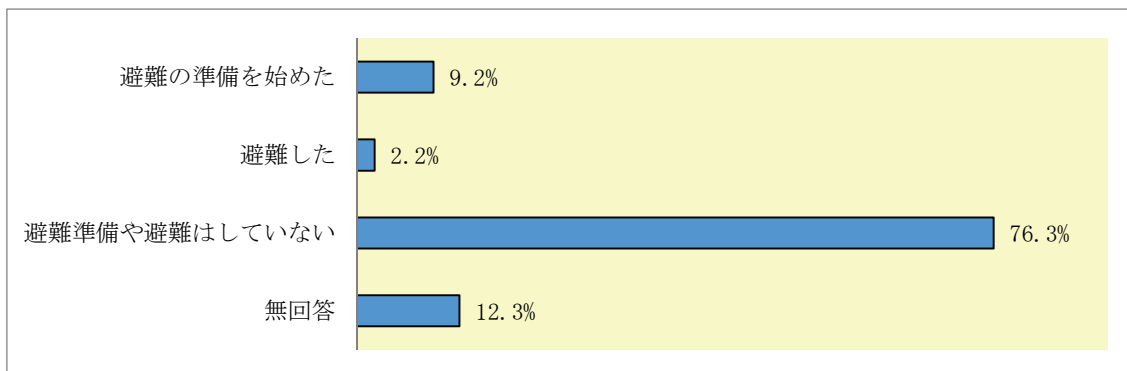


項目	回答数	割合
すべて知っている	419	41.0%
一部だけ知っている	376	36.8%
種類があることを知らない	139	13.6%
無回答	89	8.7%
合計	1,023	100.0%

(2) 避難情報に対する行動 **設問イ**

① 避難準備・高齢者等避難開始

「避難準備・高齢者等避難開始」の発令で実際に「避難の準備を始めた」、「避難した」と回答した人の割合は11.4%となっています。



項目	回答数	割合
避難の準備を始めた	94	9.2%
避難した	22	2.2%
避難準備や避難はしていない	781	76.3%
無回答	126	12.3%
合計	1,023	100.0%

【避難の準備を始めた主な理由】

- ・川の水が増水した
- ・避難勧告が発令されてからでは遅くなるため持ち出しの準備をした
- ・避難地区に入っていたから、周りの人（近所など）に声かけ
- ・すぐに状況が変わるかもしれないので
- ・小さい子供がいるため
- ・ケータイに市メールが入り準備をした
- ・テレビ報道で最近の災害は想定外のことが多いので準備はしたが、タイミングがわからなくて避難はしなかった など

【避難した主な理由】

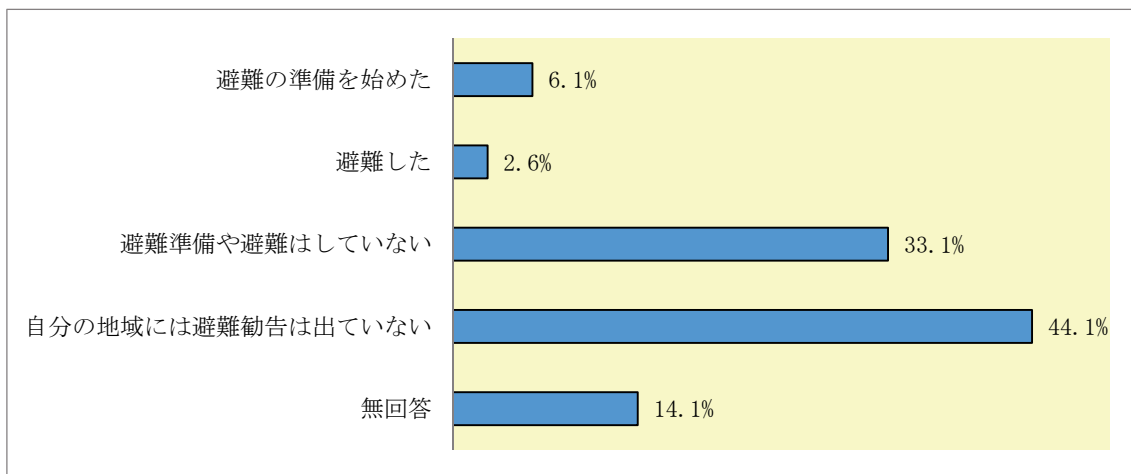
- ・川のそばなので危険と思った
- ・子どもがいるので
- ・他人になるべく迷惑をかけないようにしたいと思った。自分でできることは自分で責任をもちたい など

【避難準備や避難はしていない主な理由】

- ・家の周りを確認し必要がなさそうだったから
- ・土砂災害、水難の被害がないと判断したため。ハザードマップは見て知っている
- ・高台に住んでいるので（周りに川や山などのない平地）、自宅が比較的安全な所と考えているから
- ・避難をするための準備ができていなかった。高齢者、乳幼児両方連れて何をどの程度用意して避難すればよいかわからなかった
- ・地域のアナウンスが聞き取りにくいこと。車での告知もよく聞こえないこともあり、あまり気を使わなかった
- ・避難情報が出ていることを知らなかった
- ・まだ大丈夫と思ったから
- ・情報には気を配っていたが、もう少し周囲の様子を見てからにしようと思った
- ・事前に連絡がなかった など

② 避難勧告

「避難勧告」の発令で実際に「避難した」と回答した人の割合は、「自分の地域には避難勧告は出ていない」と回答した人を除くと4.7%と非常に低くなっています。



項目	回答数	割合
避難の準備を始めた	62	6.1%
避難した	27	2.6%
避難準備や避難はしていない	339	33.1%
自分の地域には避難勧告は出ていない	451	44.1%
無回答	144	14.1%
合計	1,023	100.0%

【避難の準備を始めた主な理由】

- ・外の様子から万が一と思い準備をした
- ・常用している薬など持ち物を確認し準備した
- ・川が近いので
- ・いつでも出られるようにしたが、家が快適なのでよっぽどでない限り体育館に行きたくなかった など

【避難した主な理由】

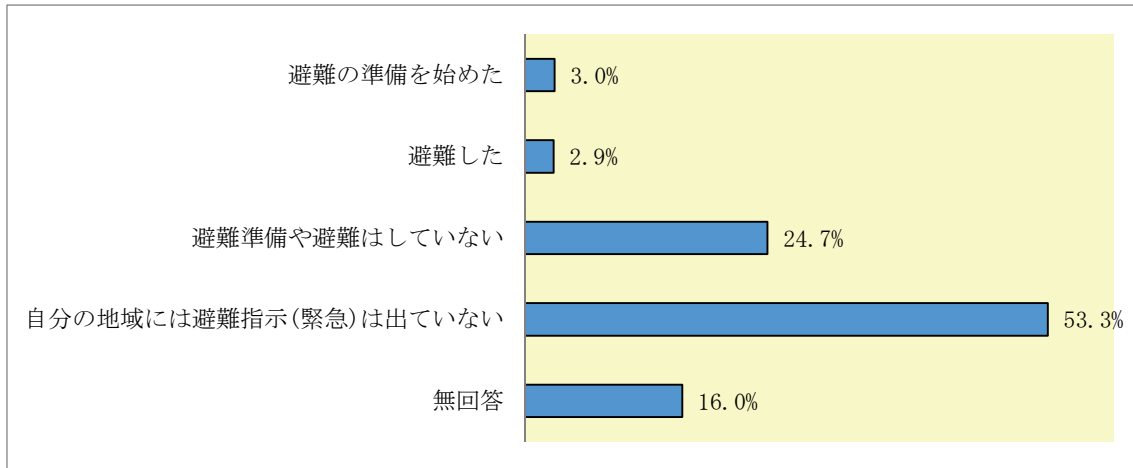
- ・川のそばなので危険と思った
- ・生命の危機を感じたから
- ・子供にうながされて避難した
- ・動けるうちに など

【避難準備や避難はしていない主な理由】

- ・移動しない方が安全だと思ったので
- ・外の様子を見ながら、まだ大丈夫そうだったから
- ・高台に自宅があり、安全だから
- ・自分の住んでいるところは大丈夫だろうと思った
- ・避難勧告に気がつかなかった
- ・防災無線で避難場所の指定はあったけど勧告か指示なのかはわからなかった
- ・夜間、大雨で高齢者を連れての避難は危険だと思ったので など

③ 避難指示（緊急）

「避難指示（緊急）」の発令で実際に「避難した」と回答した人の割合は、「自分の地域には避難勧告は出ていない」と回答した人を除くと6.3%と非常に低くなっています。



項目	回答数	割合
避難の準備を始めた	31	3.0%
避難した	30	2.9%
避難準備や避難はしていない	253	24.7%
自分の地域には避難指示(緊急)は出ていない	545	53.3%
無回答	164	16.0%
合計	1,023	100.0%

【避難の準備を始めた主な理由】

- ・まだ大丈夫と思っていたが、あっという間に水が増えた
- ・もう少し様子を見ようと思った など

【避難した主な理由】

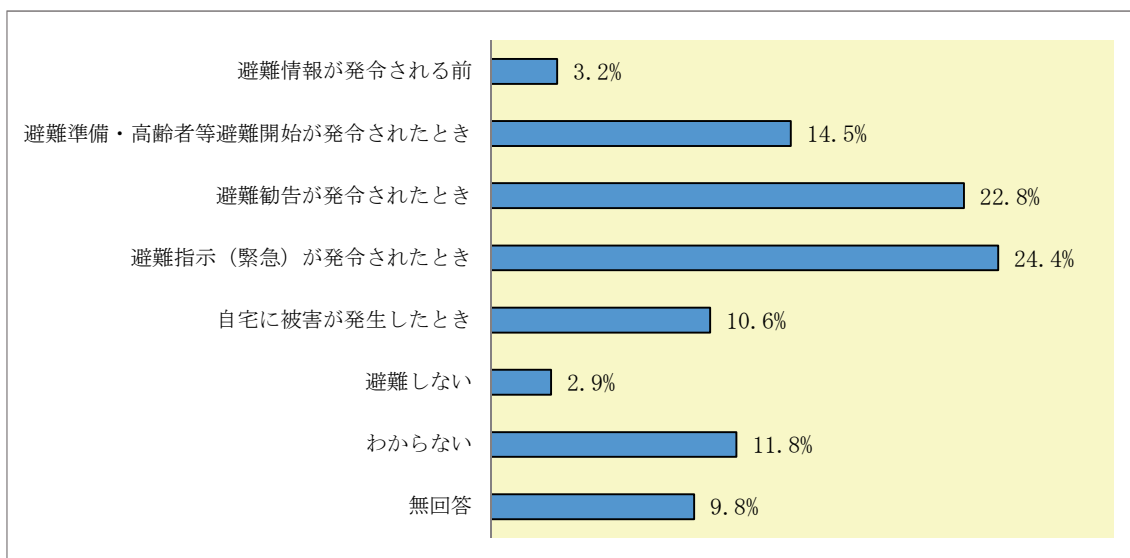
- ・避難指示（緊急）が出たため。水位が近くまできたため
- ・災害の危険があった
- ・周りは山が近いので子供の所に行った など

【避難準備や避難はしていない主な理由】

- ・周囲の状況をみて、問題なしと判断したから
- ・避難場所より高台に住居があるため
- ・夜中だったので自宅の2階にいた
- ・全く知らなかった
- ・放送が全く聞き取れずわからない など

(3) 今後の避難行動 **設問ウ**

今後、どの段階で避難を開始するかについては、「避難指示（緊急）が発令されたとき」が24.4%と最も高く、次いで「避難勧告が発令されたとき」となっていますが、「自宅に被害が発生したとき」と回答した人も10.6%います。



項目	回答数	割合
避難情報が発令される前	33	3.2%
避難準備・高齢者等避難開始が発令されたとき	149	14.5%
避難勧告が発令されたとき	235	22.8%
避難指示（緊急）が発令されたとき	252	24.4%
自宅に被害が発生したとき	109	10.6%
避難しない	30	2.9%
わからない	122	11.8%
無回答	101	9.8%
合計	1,031	100.0%

※複数回答を含む

光市まちづくり市民アンケート

～ やさしさひろがる 幸せ実感都市 ひかり の実現に向けて～

あなたの声をお聞かせください



調査のお願い

日頃から市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

市では、平成29年3月に、平成33年度までの5年間を見据えたまちづくりの指針となる「第2次光市総合計画」を策定し、『ゆたかな社会 ～やさしさひろがる 幸せ実感都市 ひかり～』の実現に向けた取組みを進めています。

このアンケートは、皆様が日ごろ感じておられることをお聞きすることで、本計画の進捗状況や、まちづくりを進めていく上での市民意識の変化などを把握するとともに、市の取組みを評価・検証し、改善につなげていくために実施するものです。

なお、アンケートは、18歳以上の市民の皆様の中から2,000人の方を無作為に選んで、調査票をお送りしています。集計結果は公表しますが、個人に関わる情報が公表されることはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、本アンケートの趣旨をご理解の上、ご協力をお願いします。

平成30年9月

光市

<問合せ・連絡先>

政策企画部 企画調整課 企画係 担当：松本（まつもと）
TEL：0833-72-1407
FAX：0833-74-1041



ご記入にあたってのお願い

- ご回答は設問ごとの指示に従い、番号に○（マル）印をつけてください。
設問によって○印をつける数が異なりますので、ご注意ください。
- 封筒の宛名の方が答えられない場合、ご家族の方がお答えください。
- この調査票は、同封しました返信用の封筒に入れ、切手をはらずに10月4日（木）までにご投函ください。封筒には住所、氏名の記入は不要です。
- ご不明な点がございましたら、1ページ下段の〈問合せ・連絡先〉にお問合せください。

***** ここからが設問です *****

1 あなた（回答者）ご自身について

設問1 あなたの性別は？

- ① 男性 ② 女性

設問2 あなたの年齢は？

- ① 10代 ② 20代 ③ 30代 ④ 40代
⑤ 50代 ⑥ 60代 ⑦ 70代以上

設問3 あなたがお住まいの地区は？

- ① 牛島 ② 室積（岩屋・伊保木・五軒屋） ③ 室積（②以外）
④ 島田・中島田 ⑤ 上島田 ⑥ 浅江 ⑦ 光井
⑧ 三井 ⑨ 立野・小周防 ⑩ 塩田 ⑪ 三輪
⑫ 岩田・岩田立野 ⑬ 束荷

設問4 あなたの同居家族の構成は？

- ① ひとり暮らし ② 夫婦のみ ③ 2世代家族（子どもと）
④ 2世代家族（親と） ⑤ 3世代以上の同居家族 ⑥ その他（ ）

2 協働のまちづくりについて

設問5 あなたは現在、以下の《活動分野》にある市民活動のどれかに参加していますか？

- ① 参加している → **設問6へ**
 ② 参加していない → **設問7へ**
 ③ 参加することができない → **設問7へ**

《活動分野》

- | | | |
|---------------------|----------------------------|----------------|
| 1 子育て支援 | 2 高齢者の支援 | 3 障害のある人への支援 |
| 4 健康づくり活動 | 5 コミュニティ・スクールなどの学校教育活動への支援 | 6 観光の振興 |
| 7 歴史・文化・芸術の振興 | 8 スポーツ活動やレクリエーションの振興 | 9 ごみの減量化・リサイクル |
| 10 自然保護や環境保全 | 11 まちの美化・緑化 | 12 防災活動 |
| 13 防犯活動など犯罪のないまちづくり | 14 国際交流・外国人との交流 | 15 青少年健全育成 |
| 16 情報化社会の発展 | 17 消費生活への支援 | 18 その他 |

★ 次の設問6は、設問5で「①」と回答した方のみお答えください。

設問6 あなたは現在どのような活動分野に参加していますか？上記《活動分野》から主なものを5つまでお答えください。

※「1 子育て支援」の場合は「1」とご記入ください。

				「18 その他」の場合は活動分野を具体的に記入ください
--	--	--	--	-----------------------------

設問7 あなたはこれから、これらの活動分野のどれかに参加したいと思いますか？

- ① 思う → **設問8へ**
 ② 思わない → **設問9へ**
 ③ 参加することができない → **設問9へ**

★ 次の設問8は、設問7で「①」と回答した方のみお答えください。

設問8 あなたはこれからどのような分野の活動に参加したいと思っていますか？上記《活動分野》から主なものを5つまでお答えください。

※「1 子育て支援」の場合は「1」とご記入ください。

				「18 その他」の場合は活動分野を具体的に記入ください
--	--	--	--	-----------------------------



設問9

あなたが市民活動に取り組みやすくなるためには何が必要ですか？

<3つまでに〇印>

- | | |
|----------------------|---------------------------|
| ① 参加する時間の確保 | ② NPOやボランティアの情報 |
| ③ 機材や活動資金の確保 | ④ 活動を一時的に体験できる場や参加する機会の確保 |
| ⑤ 専門家の助言 | ⑥ 市民活動の社会的な信用 |
| ⑦ 活動を必要とする人や施設の情報 | ⑧ 活動のための事務所や会合の場所の確保 |
| ⑨ 技術、知識、資格を習得するための研修 | ⑩ 活動中の事故の補償制度 |
| ⑪ いっしょに活動する仲間の確保 | ⑫ 市民活動への職場等の理解 |
| ⑬ その他（具体的に |) |

設問10

あなたは、地域の自治会やコミュニティ活動（旧公民館活動など）に参加していますか？

<1つだけに〇印>

- | | | |
|-------------|------------|-----------|
| ① いつも参加している | ② 時々参加している | ③ 参加していない |
|-------------|------------|-----------|

3 市政への市民参加について

設問 11 あなたは、市政に関心がありますか？

< 1つだけに〇印 >

- | | |
|-------------|-------------|
| ① たいへん関心がある | ② まあまあ関心がある |
| ③ あまり関心がない | ④ まったく関心がない |
| ⑤ わからない | |

設問 12 市民の意見がまちづくりに反映されていると思いますか？ < 1つだけに〇印 >

- | | |
|----------------|---------------|
| ① よく反映されている | ② まあまあ反映されている |
| ③ どちらともいえない | ④ あまり反映されていない |
| ⑤ まったく反映されていない | ⑥ わからない |

設問 13 あなたが市政に意見を言う機会や手段、方法に満足していますか？

< 1つだけに〇印 >

- | | |
|-------------|--------------|
| ① 非常に満足 | ② どちらかといえば満足 |
| ③ どちらともいえない | ④ どちらかといえば不満 |
| ⑤ 非常に不満 | ⑥ わからない |

設問 14 あなたは、市政情報やお知らせなどをどのような方法で得ていますか？

< 3つまでに〇印 >

- | | |
|--------------|--------------------|
| ① 広報ひかり | ② 市ホームページ |
| ③ 市メール配信サービス | ④ 市が発行するチラシ・パンフレット |
| ⑤ 市公式フェイスブック | ⑥ 家族・知人・友人からの情報 |
| ⑦ 新聞、タウン情報誌 | ⑧ テレビ、ラジオ |
| ⑨ 市への問い合わせ | ⑩ 特に情報を得ていない |
| ⑪ その他（具体的に |) |



次のページへおすすみください

4 住みよさ・愛着感について

設問15 総合的に見て、光市は住みよいまちですか？ <1つだけに○印>

- ① 住みよい
- ② まあまあ住みよい
- ③ どちらともいえない
- ④ あまり住みよいとはいえない
- ⑤ 住みにくい

設問16 あなたは、光市を「自分のまち」として愛着を感じますか？ <1つだけに○印>

- ① 感じている
- ② 感じていない
- ③ どちらともいえない

設問17 あなたは今後も光市で暮らしたいですか？ <1つだけに○印>

- ① ずっと光市で暮らしたい → **設問18へ**
(いったん市外に出ても光市に戻ってきたい場合も含む)
- ② 市外で暮らしたい → **設問19へ**
- ③ どちらともいえない → **設問20へ**

★ 次の設問18は、**設問17で「①」と回答した方のみ**お答えください。

設問18 光市で暮らしたい理由は何ですか？ <あてはまるものすべてに○印>

- ① 家・土地があるから
- ② 地域・人に愛着があるから
- ③ 日常生活が便利だから
- ④ 居住環境がよいから
- ⑤ やりたい仕事があるから
- ⑥ 通勤・通学に便利だから
- ⑦ 充実した余暇・趣味が楽しめるから
- ⑧ その他（具体的に)
- ⑨ 特に理由はない

★ 次の設問19は、**設問17で「②」と回答した方のみ**お答えください。

設問19 市外で暮らしたい理由は何ですか？ <あてはまるものすべてに○印>

- ① 家・土地が取得しにくいから
- ② 地域・人になじめないから
- ③ 日常生活が不便だから
- ④ 居住環境がよくないから
- ⑤ やりたい仕事がないから
- ⑥ 通勤・通学に不便だから
- ⑦ 充実した余暇・趣味が楽しめないから
- ⑧ その他（具体的に)

5 人口減少について

設問20 光市の人口は、昭和59年をピークに減少傾向が続いていますが、今後こうした傾向が続いた場合、将来に向けて気になることはどれですか？
〈3つまでに〇印〉

- ① 消費量と生産量の落ち込みによる経済活力の低下
- ② 社会保障費（医療、介護、年金など）などの働き手一人あたりの負担の増大
- ③ 医療・介護職員などの担い手不足
- ④ 近所や自治会などのつながりの希薄化や弱体化
- ⑤ 空き家、耕作放棄地の増加や森林の荒廃
- ⑥ 地域の文化や伝統の継承が困難
- ⑦ 公共施設や都市インフラ（道路や水道など）の適切な運営・維持管理が困難
- ⑧ スーパーなどの店舗や病院・診療所の撤退
- ⑨ バスなどの公共交通の減便や廃線
- ⑩ 特にない
- ⑪ わからない
- ⑫ その他（具体的に _____)

設問21 今後、人口減少に歯止めをかけるためには、どのようなことが必要だと思いますか？
〈3つまでに〇印〉

- ① 結婚を希望する人に出会いの機会を提供するなどの結婚支援策を充実すること
- ② 妊娠期から乳幼児期までの医療の充実や、保育所等の子育て環境を整備すること
- ③ 子どもが安心して健やかに育つ社会づくりを進め、教育環境を整備すること
- ④ 若者や子育て世代の雇用を確保し、生活基盤を安定させること
- ⑤ 雇用の受け皿となる地場産業を育成すること
- ⑥ 地域交通の利便性を向上すること
- ⑦ 高齢者がいつまでも健康で活躍できる環境を整備すること
- ⑧ 豊かな自然環境や充実した医療環境をはじめとした「住みよさ」をさらに磨くこと
- ⑨ 観光資源の発掘やネットワーク化によって交流人口や週末人口を増加させること
- ⑩ UJ1ターンを促進するための事業や取組み（住まいの支援など）を強化すること
- ⑪ 特にない
- ⑫ わからない
- ⑬ その他（具体的に _____)



次のページへおすすみください

6 市政に対する評価と今後への期待

設問22 以下の43項目について、満足度と重要度をお答えください。回答例にならって、これまで進めてきたまちづくりについての「満足度」と、これからの取組みを進めていく上での「重要度」のそれぞれについて、今のお気持ちに最も近い番号を1つずつ選んで○印をつけてください。

		満足度					重要度					
		満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	重要どちらかというところ	どちらでもない	重要でない	重要でない	わからない
回答例 ○○の整備		1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
基盤整備	1 幹線道路の整備（国道・県道など）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	2 地域の生活道路の維持・補修	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	3 歩道の拡幅・段差の解消	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	4 上下水道の整備・浄化槽設置の促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	5 都市公園の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	6 まち並み・景観の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	7 快適な居住空間の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	8 公共交通網の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	9 交通結節機能 ^{*1} の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
安全・安心・防災	10 消防・防災体制の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	11 防犯対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	12 交通安全対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	13 消費生活相談の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	14 地震・台風などの災害対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
福祉・保健・医療	15 地域医療対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	16 健康づくりの推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	17 子育て支援対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	18 高齢者福祉対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	19 障害者福祉対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
環境	20 ごみの収集・処理対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	21 資源のリサイクル対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	22 山・川・海などの自然環境の保全	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6

		満足度					重要度					
		満足	やや満足	いえない	どちらとも	やや不満	不満	重要	重要	どちらかというところ	どちらかというところ	重要でない
教育・文化	23 学校教育の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	24 高校・高等教育の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	25 生涯学習の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	26 スポーツの振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	27 文化財の保存・活用	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	28 文化・芸術活動の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
産業	29 地元中小企業の支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	30 地場産業の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	31 農林水産業の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	32 観光の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	33 企業誘致、雇用の確保と創業支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
行政運営	34 市政に関する情報提供や情報公開	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	35 市政への市民参加の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	36 健全な財政運営や行政改革 ^{※2} の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	37 広域行政 ^{※3} ・広域連携の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	38 市民サービスの充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
その他の活動	39 地域情報化 ^{※4} （ICT）の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	40 男女共同参画の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	41 在住外国人との交流や国際交流の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	42 市民団体やNPO ^{※5} などの育成	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	43 地域のコミュニティ活動に対する支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6

【設問22の用語の説明】

- ※1 交通結節機能 徒歩、自転車や自動車、バス、電車などの複数の交通手段が集まり、相互に乗り換えることができる機能
- ※2 行政改革 行政を社会経済情勢に適応したものに変えること
- ※3 広域行政 1つの市町村を越えた広い区域を単位とする行政のこと
- ※4 地域情報化 情報基盤や各種情報提供システムなどを整備し、市民生活や行政サービス、学校教育などに役立てること（「ICT」とは「情報通信技術」のこと）
- ※5 NPO 民間の非営利組織



光市では、7月の大雨で、多くの被害が発生しました。市では、早期の復旧・復興に全力で取り組んでいます。被災された皆様に、心よりお見舞いを申し上げます。本アンケートは、今後の減災につなげるために実施するものです。

設問ア

あなたは、避難情報には「避難準備・高齢者等避難開始^{※1}」「避難勧告^{※2}」「避難指示（緊急）^{※3}」の3種類があることを知っていますか？ **<1つだけに○**

- ① すべて知っている ② 一部だけ知っている ③ 種類があることを知らない

【用語の説明】

※1 避難準備・ 高齢者等避難開始	人的被害が発生する可能性がある場合に発令するもので、高齢者や身体が不自由な人、乳幼児や妊産婦などは避難を開始するとともに、それ以外の人は避難の準備をすることが必要です。
※2 避難勧告	人的被害の発生する危険性が明らかに高まった場合に発令するもので、速やかに避難をすることが必要です。
※3 避難指示（緊急）	災害の状況がさらに悪化し、人的被害の危険性が非常に高まった場合に発令するもので、ただちに避難を完了し、屋外に出ることが危険な場合には、2階などに避難し安全を確保することが必要です。

設問イ

あなたは、今年7月の大雨の際に発令された「避難準備・高齢者等避難開始」「避難勧告」「避難指示（緊急）」に対して、どのような行動をされましたか？
それぞれの項目に1つずつ○印をつけて、その理由をご記入ください。

■ 「避難準備・高齢者等避難開始」について

- ① 避難の準備を始めた ② 避難した ③ 避難準備や避難はしていない

理由：

■ 「避難勧告」について

- ① 避難の準備を始めた ② 避難した ③ 避難準備や避難はしていない
④ 自分の地域には避難勧告は出ていない

理由（①②③の場合）：

■ 「避難指示（緊急）」について

- ① 避難の準備を始めた ② 避難した ③ 避難準備や避難はしていない
④ 自分の地域には避難指示（緊急）は出ていない

理由（①②③の場合）：

設問ウ

自分や家族の生命や安全を守るためには、日頃からの準備や速やかな避難行動が必要です。今後、あなたは、住んでいる地域に災害の恐れがあるとき、どの段階で避難を開始しますか？ **<1つだけに○印>**

- ① 避難情報が発令される前 ② 避難準備・高齢者等避難開始が発令されたとき
③ 避難勧告が発令されたとき ④ 避難指示（緊急）が発令されたとき
⑤ 自宅に被害が発生したとき ⑥ 避難しない ⑦ わからない

長時間にわたりお疲れ様でした。ご協力ありがとうございました。

締め切りの10月4日（木）までに、同封の封筒に封入のうえ
ポストにご投函いただきますようお願い申し上げます。



